

資料編

1 指標一覧

(1) 施策指標

第4章で示した施策指標について一覧します。

	施策指標	現状	中間	目標	担当所管	
基本目標1 足立に住みたい・住み続けたい 多様な人々が活躍できる	A-1	①保育需要に対する待機児童率 ※低減目標 【基本計画】	2.4% (H27年度)	0% (H32年度)	0% (H36年度)	待機児ゼロ対策担当課
		②学童保育室の待機児童率 ※低減目標 【基本計画】	3.9% (H27年度)	0% (H32年度)	0% (H36年度)	住区推進課
		③既存ストックの利活用に関する相談、体験型講座等のイベント参加人数(累計)	-	500件 (H33年度)	1,000件 (H38年度)	住宅課
	A-2	①エリアデザインがある地域ブロックで暮らしやすいと感じている区民の割合 【基本計画】	79.9% (H27年度)	81.9% (H32年度)	83.9% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
	A-3	①既存ストックの利活用に関する相談、体験型講座等のイベント参加人数(累計)	-	500件 (H33年度)	1,000件 (H38年度)	住宅課
	A-4	①7つの複合型拠点における中高層化率 【都市計画マスタープラン】	7% (H23年度)	11% (H33年度)	13% (H37年度)	都市計画課
		②足立区環境整備基準の住居系事業の承認割合	90% (H23年度)	100% (H33年度)	100% (H38年度)	開発指導課
	B-1	①65歳以上の単身世帯・夫婦世帯の同居・近居の割合 (片道15分未満の場所に住んでいること)	29.7% (H25年)	30% (H33年)	30% (H38年)	住宅・土地統計調査(住宅課)
		②町会・自治会加入世帯率 【基本計画】	54.8% (H27年度)	60% (H32年度)	60% (H36年度)	地域調整課
		③NPO活動支援センター登録団体数 【基本計画】	178団体 (H27年度)	190団体 (H32年度)	200団体 (H36年度)	地域調整課
④サロンやサークル等、地域で高齢者が参加できる集いの場の発掘を支援した数 【基本計画】		0か所 (H27年度)	100か所 (H32年度)	200か所 (H36年度)	高齢福祉課	
B-2	①マイホーム借上げ制度へ登録している住宅数(H18年10月からの累計)	12件 (H28年)	30件 (H33年)	50件 (H38年)	一般社団法人移住・住みかえ支援機構(住宅課)	

		施策指標	現状	中間	目標	担当所管
基本目標2 地域が見守り支えあい 安全・安心に住まう足立のくらしを高める	C 1	①住宅の耐震化率 【基本計画】	83% (H27年度)	95% (H32年度)	概ね達成 (H37年度)	建築安全課
		②重点的に取組む密集市街地の不燃領域率 【基本計画】	58% (H27年度)	70% (H32年度)	72% (H36年度)	密集地域整備課
		③特定地域における無接道家屋の建替え・除却件数(累計)	- (H28年度)	100件 (H33年度)	200件 (H38年度)	建築調整課
	C 2	①都市計画道路整備延長の割合(区内総延長161km) 【基本計画】	75% (H27年度)	81% (H32年度)	82% (H36年度)	街路橋りょう課
		②細街路整備距離(累計)	71,449m (H28年度)	79,500m (H33年度)	87,500m (H38年度)	開発指導課
		③重点的に取組む密集市街地の不燃領域率 【基本計画】	58% (H27年度)	70% (H32年度)	72% (H36年度)	密集地域整備課
	C 3	①区内刑法犯認知件数 ※低減目標【基本計画】	6,519件 (H28年度)	5,519件 (H32年度)	4,300件 (H36年度)	危機管理課
		②防犯まちづくり推進地区認定数(累計)	8町会・自治会 (H28年度)	23町会・自治会 (H33年度)	38町会・自治会 (H38年度)	まちづくり課
		③地区防災計画策定団体数(累計) 【基本計画】	2団体 (H27年度)	45団体 (H32年度)	100団体 (H36年度)	災害対策課
	C 4	①住宅相談等の参加者数(累計)	207人 (H28年度)	1,600人 (H33年度)	3,000人 (H38年度)	住宅課
		②老朽家屋の指導件数	270件 (H26～H28年度の平均)	270件 (H33年度)	270件 (H38年度)	建築安全課
		③ごみ屋敷対策における解決件数(累計)	507件 (H28年度)	1,000件 (H33年度)	1,500件 (H38年度)	生活環境保全課
	D 1	①高齢者の居住する住宅の一定のバリアフリー化率	41.8% (H25年)	47% (H33年)	50% (H38年)	住宅・土地統計調査(住宅課)
		②住宅改良助成事業、高齢者住宅改修事業、障がい者住宅設備改善事業の件数	2,247件 (H28年度)	2,500件 (H33年度)	3,000件 (H38年度)	住宅課 高齢福祉課 障がい福祉課
	D 2	①住宅あっせん事業の利用件数(累計)	-	50件 (H33年度)	100件 (H38年度)	住宅課
		②区営住宅の児童養護施設退所者等への定期使用住宅供給戸数	-	5戸 (H33年度)	10戸 (H38年度)	住宅課
		③都営住宅の募集戸数に対する地元割当の住戸の割合	3.8% (H28年度)	30% (H33年度)	50% (H38年度)	住宅課
		④高齢者の入居を拒まない賃貸住宅の登録件数	2,677戸 (H28年)	3,000戸 (H33年)	5,000戸 (H38年)	公益財団法人 東京都防災・まちづくりセンター(住宅課)
D 3	①地域包括支援センターでの相談・支援件数 【基本計画】	71,466件 (H27年度)	91,210件 (H32年度)	110,867件 (H36年度)	地域包括ケアシステム担当課	
	②「絆のあんしん協力機関」登録町会・自治会数(累計)	33町会・自治会 (H28年度)	100町会・自治会 (H33年度)	130町会・自治会 (H38年度)	絆づくり担当課	
	③認知症サポーター養成講座修了者数【基本計画】	4,114人 (H27年度)	9,114人 (H32年度)	13,114人 (H36年度)	高齢福祉課	

		施策指標	現状	中間	目標	担当所管
基本目標3 足立らしい地域の魅力を発信し 歩きたくなるようなまちを育てる	E-1	①エリアデザインがある地域ブロック※で暮らしやすいと感じている区民の割合【基本計画】	79.9% (H27年度)	81.9% (H32年度)	83.9% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
		②樹木被覆率【基本計画】	8.3% (H27年度)	8.5% (H32年度)	8.7% (H36年度)	みどり推進課
		③「よく行く、または行きたい公園がある」と思う区民の割合【基本計画】	42% (H27年度)	44% (H32年度)	46% (H36年度)	みどり推進課
		④自然・緑化対策に対する区民の満足度【都市計画マスタープラン】	57.4% (H27年度)	61.0% (H32年度)	65.0% (H38年度)	世論調査 (区政情報課)
	E-2	①平成29年度以降にバリアフリーに対応した整備を行った歩道の延長(累計)【基本計画】	0m (H27年度)	1,800m (H32年度)	4,000m (H36年度)	工事課
		②「景観・街並みが良好である」と思う区民の割合【基本計画】	34.6% (H27年度)	42% (H32年度)	50% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
	E-3	①足立区を「人に勧めたい」と思う区民の割合【基本計画】	48% (H28年度)	53% (H32年度)	58% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
		②「景観・街並みが良好である」と思う区民の割合【基本計画】	34.6% (H27年度)	42% (H32年度)	50% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
	E-4	①「必要なときに必要とする情報が得られている」と思う区民の割合【基本計画】	67.5% (H27年度)	70% (H32年度)	75% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
	F-1	①着工戸建住宅の長期優良住宅認定割合【基本計画】	14.95% (H25～H27年度の平均)	18% (H32年度)	22% (H36年度)	住宅課
		②一定の省エネルギー対策を講じた住宅ストックの割合	16.9% (H25年)	23% (H33年)	26% (H38年)	住宅・土地統計調査(住宅課)
		③環境のために、節電や節水等省エネルギーを心がけている区民の割合【基本計画】	54.6% (H27年度)	62.3% (H32年度)	70.0% (H36年度)	世論調査 (区政情報課)
	F-2	①区が主催する総合住宅相談会等の参加人数(累計)	-	300人 (H33年度)	600人 (H38年度)	住宅課
		②リフォームの年間実施戸数	6千戸 (H25年)	8千戸 (H33年)	1万戸 (H38年)	住宅・土地統計調査(住宅課)
		③既存ストックの利活用に関する相談、体験型講座等のイベント参加人数(累計)	-	500人 (H33年度)	1,000人 (H38年度)	住宅課
	F-3	①区が主催する分譲マンション維持管理セミナーへの参加人数(累計)	-	500人 (H33年度)	1,000人 (H38年度)	住宅課
②マンション管理アドバイザー派遣件数(累計)		-	350件 (H33年度)	800件 (H38年度)	住宅課	

		施策指標	現状	中間	目標	担当所管
基本目標4 足立の新たな活力につなげる 公共住宅等ストックを地域に開き	G-1	①一般区営住宅の住棟数	24棟 (H28年度)	22棟 (H33年度)	18棟 (H38年度)	住宅更新担当課
		②公共住宅団地（創出用地）における、高齢者世帯、子育て世帯の支援施設や道路・公園等の地域連携施設等の整備件数（累計）	35件 (H28年度)	42件 (H33年度)	47件 (H38年度)	住宅更新担当課
	G-2	①公共住宅団地（創出用地）における、高齢者世帯、子育て世帯の支援施設や道路・公園等の地域連携施設等の整備件数（累計）	35件 (H28年度)	42件 (H33年度)	47件 (H38年度)	住宅更新担当課
	H-1	①公共住宅団地（創出用地）における、高齢者世帯、子育て世帯の支援施設や道路・公園等の地域連携施設等の整備件数（累計）	35件 (H28年度)	42件 (H33年度)	47件 (H38年度)	住宅更新担当課
		②都営住宅の募集戸数に対する地元割当の住戸の割合	3.8% (H28年度)	30% (H33年度)	50% (H38年度)	住宅課

(2) 観測指標

施策指標とはならないものの、住生活に関連して把握していくべき指標を観測指標として位置づけ、参考資料として整理します。なお、観測指標については、原則として目標値を設定しません。

観測指標	現状	担当所管
最低居住面積水準を達成している世帯の割合	88.4% (H25年)	住宅・土地統計調査（住宅課）
子育て世帯における誘導居住面積水準達成率	28.6% (H25年)	住宅・土地統計調査（住宅課）
全住宅に占める延べ床面積70㎡以上の住宅の割合	33.4% (H25年)	住宅・土地統計調査（住宅課）
全住宅に占める公営住宅の割合	9.7% (H25年)	住宅・土地統計調査（住宅課）

2 これまでの取組みの総括

現在の足立区住宅マスタープランに基づく取組み成果について、計画の目標・基本方針と計画期間内の社会経済情勢の変化等に基づく新たな視点から、進捗状況を整理します。

足立区の住宅政策の基本理念

「愛着を育み、魅力を創る」

基本目標（1） 多様な居住ニーズに対応すること

①多様な選択肢のある住宅市場の形成

ファミリー向けの広い住宅が増加し、区民の通勤・通学や買物・施設の利便性に対する満足度が高くなっています。

一方、生産年齢人口割合が低下し、単身世帯や親子世帯の区内の定住意向が低くなっています。

②公共住宅団地の建替えや再生による住宅供給の促進

公営住宅*の偏在がやや緩和し、大規模団地の建替えに併せて生活利便施設の整備が行われました。

一方、公共住宅*が立地する地区の高齢化率が上昇し、区営住宅の高齢化率が 34.5%、大規模 UR 賃貸住宅団地のある地区の高齢化率が 32.4%等となっています。

③望む住宅が容易に取得・賃借できる仕組みづくり

住居費が安い水準で推移し、地価や分譲マンションの価格が特別区部で最も安く、民間賃貸住宅の家賃は特別区で 2 番目に安くなっています。

一方、住宅に関する情報があふれ、正しい情報の主取捨選択が求められており、また区民と区外住民の足立区に対するイメージの差が大きくなっています。

成果指標	①ファミリー層のニーズを充足しているかどうか	②公営住宅の偏在が軽減しているかどうか	
	1 非木造の共同住宅に占める延べ床面積 75 ㎡以上の住宅割合 (住宅・土地統計調査を独自集計した)	2 全住宅に占める延べ床面積 70 ㎡以上の住宅の割合 (住宅・土地統計調査を独自集計した)	3 全住宅に占める公営住宅の割合 (住宅・土地統計調査)
基準 (H15)	7.1 %	28.9 %	12.8 %
目標 (H28)	10.0 %	30.0 %	10.0 %
現状 (H28)	13.1 %	34.8 %	8.8 %
達成状況	達成	達成	達成
今後の取組み視点	【継続】公共住宅の再生とさらなる創出用地の活用 【新規】少子高齢化と労働人口の減少に対する若年の定着・定住		

基本目標（２） 暮らしの安全・安心を支えること

①誰もが安心して暮らせる住環境の実現

都営住宅が多い等住宅セーフティネットの役割を果たしており、高齢者向け住宅が増加しています。

一方、高齢化率、高齢者のいる世帯の割合ともに特別区で 2 番目に高くなっており、最低居住面積水準（※1）を依然として達成していない世帯が存在します。

②防犯・防災性の向上

住宅の耐震化が進み、侵入窃盗の発生件数もピーク時の約 4 割まで減少しています。

一方、災害時に危険な地区が残っており、区民の満足度も低くなっています。

③安心を支える地域コミュニティの形成

防災や防犯に対する区民の意識が高くなっています。

一方、町会・自治会加入率が低下し、平成 18 年度に 61.4%であったものが、平成 27 年度には 56.0%となっています。

成果指標	①世帯の規模にあった広さの住宅に住んでいるかどうか	②震災に強い住宅に住んでいるかどうか
	4最低居住水準を達成している世帯の割合 (住宅・土地統計調査)	5昭和56年の新耐震基準に適合する住宅の割合 (建築安全課)
基準(H15)	82.4 %	62.8 %
目標(H28)	100.0 %	90.0 %
現状(H28)	90.2 %	83.1 %
達成状況	未達成	未達成
今後の取組み視点	【継続】 高齢化等に対応した住宅セーフティネット 【継続】 区営住宅の高齢化と老朽化対策 【継続】 防犯・防災性のさらなる向上 【継続】 地域コミュニティを通じた住環境の向上	

※1 居住面積水準：国民の住生活の安定の確保及び向上の促進が図られるよう、住生活基本法に基づき、「住生活基本計画（全国計画）」に定められた住宅の面積に関する水準。健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積水準である「最低居住面積水準」と、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる住宅の面積水準である「誘導居住面積水準」の2つがある。

基本目標（3） 暮らしの快適性を確保すること

①民間住宅市場の整備

10年間で戸建てが約6千戸、分譲マンションが約3万戸、民営借家が約2万戸増加し、広い住宅の供給が続いています(近年の新築住宅は、持ち家120㎡前後、貸家45㎡前後)。

一方、木造賃貸住宅の更新が進んでおらず、またワンルームマンションの需要が増加しています。

②住環境の快適性の向上

自然とのふれあいの場や子どもの遊び場等が維持されており、公園面積が特別区部で最も広がっています。また、景観に対する区民の評価が上昇しています。

③施策の担い手としての民間事業者と区民の育成

足立区に対して誇りを持っている区民は約半数まで増加し、足立区に愛着を持っている区民は約76%に増加しています。

一方、修繕計画がない等管理不全の分譲マンションが存在しており、昭和57年以前建築のうち、長期修繕計画がないマンションが約4割となっています。

成果指標	①住宅市場の質が向上しているかどうか	②住宅や居住環境の景観が向上しているかどうか
	⑥木造賃貸住宅に占める築30年以上経過の割合 (住宅・土地統計調査)	⑦景観・街並みが魅力的になってきていると感じる区民の割合 (世論調査)
基準(H15)	26.4%	21.2%
目標(H28)	0.0%	70.0%
現状(H28)	12.4%	35.9%
達成状況	未達成	未達成
今後の取り組み視点	【継続】良質な住宅の供給 【継続】良好な居住環境の持続 【継続】分譲マンションの適正な維持管理 【新規】ワンルームマンションの増加への対応	

新たな視点

①新たな魅力の創出

大学連携事業の取組みやエリアデザイン計画※によるまちづくり、ビューティフル・ウィンドウズ運動の取組み等を推進し、鉄道新線開業や大学開校等による効果とあわせて、10年間で人口が約4.6万人、住宅数が約6万戸増加しています。

また、北千住が住みたい街として評価されるなど、まちの魅力も向上しています。

②空き家問題の顕在化

足立区老朽家屋等の適正管理に関する条例、足立区生活環境の保全に関する条例により先進的に空き家等の対策を推進してきた一方で、空き家が多い地域が見られます(区全体で戸建ての空き家率が2.4%であるのに対し、千住地域は4.7%)。

今後の取組み視点	【新規】足立区に住まう新たな魅力の創出 【新規】空き家問題に関する関心の高まり
----------	--

■エリアデザインの取組み概要



エリアデザインによる 足立区の挑戦

▲ ADACHI CITY

エリアデザインとは、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像などをエリアデザインとして、区内外に広く発信することで、足立区のイメージアップや、地域の活性化を図る新しいまちづくりの取り組みです。

「綾瀬」「六町」「江北」「花畑」と「千住」そして「西新井・梅島」「竹の塚」を追加した7つのエリアにおいて、大規模な区有地等を活用し、民間活力によるまちの整備を積極的に進めてまいります。

鉄道高架化の工事が進行中
駅西口駅前広場や駅前道路など基盤整備に着手

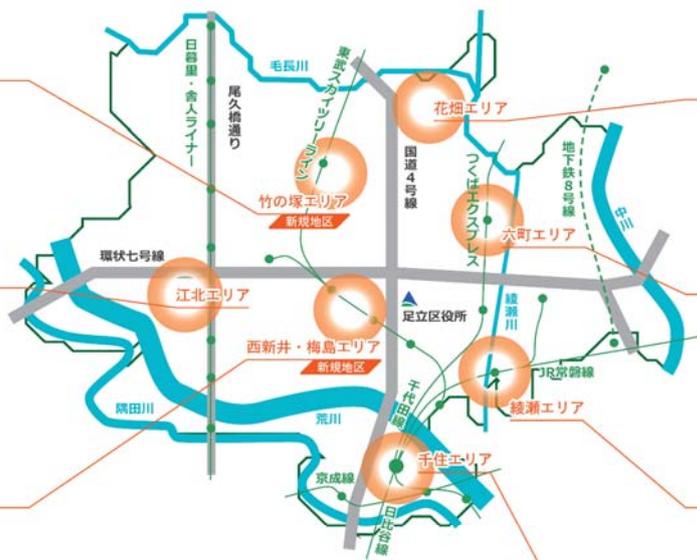
◎駅東口のUR都市機構住宅や周辺区有地などに足立区の北の玄関として相応しい民間事業者を誘導し、駅東西が一体となる回遊性の高いまちづくりを目指します。

区内初の大学病院誘致に着手
東京女子医大東医療センター移転の覚書を締結
エリア内に多くの大規模用地が創出

◎大学病院を核としながら、統合による小中学校跡地、都住建替による創出用地、江北給水場の上部利用などに、新たな魅力や活力を創出する施設を誘導し、区の新たな拠点となるまちづくりを展開します。

西新井駅西口の駅前広場整備に着手
駅東西を結ぶ連絡通路計画

◎駅や周辺施設の再整備の動向を注視しつつ、都営住宅跡地の有効活用、未整備の西新井公園計画の再構築、東武線をくぐる南北線構想の実現など、まちづくりの機運を高めます。



文教大学進出が決定。開設時期は2020年前後
大型ショッピングモールも開業(2014年)
河川、公園などの周辺環境の再整備も計画

◎東京オリンピック時に花畑団地が誕生、
2020年のオリンピック・パラリンピックに
合わせて花畑エリアが生まれ変わります。

TX六町駅の駅前に3,600㎡の区有地を所有
隣接する駅前広場、公園と一体的活用可能

◎都心へのアクセスが便利なTXと周辺地域
とをつなぐ新たな交通手段の充実や、まち
に活力を与える民間施設を誘導し、区内外
からの来街者の増加を図り、六町駅の知名
度向上とまちの活性化を進めます。

駅前顔づくりを検討
子ども家庭支援センター跡地構想の再構築

◎都心へのアクセス性が高い綾瀬駅周辺で急激
な住宅開発が進むまちの現状を捉え、綾瀬小
学校等周辺公共施設を含めた駅前のあるべき
姿を構築し、まちの将来像の実現に向けた
まちづくりを展開します。

西口駅前の再開発、5つの大学誘致とまちの魅力が向上
働く女性に住みたいまちランキングも上位

◎足立区のシンボルとして、さらなる大学連携を進
めるとともに、エリア全体の賑わいの創出や魅力
的資源の有効活用により、足立区のイメージアップ
に努めます。

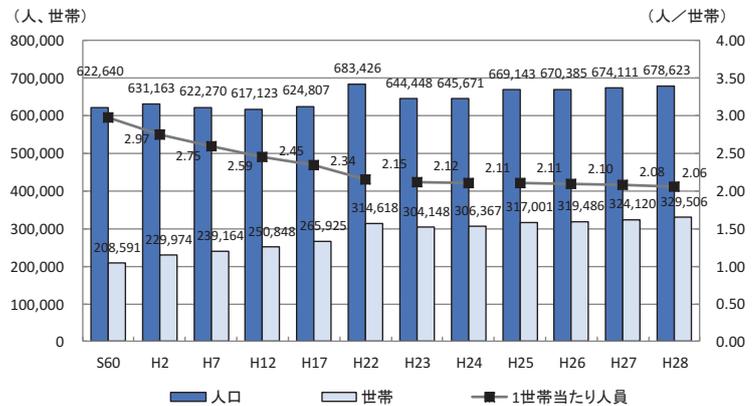
3 住生活関連資料

(1) 人口・世帯の動向

①人口、世帯数の推移

足立区の人口は、平成28年時点で約67.9万人、世帯数は約33万世帯となっており、人口・世帯ともに平成17年から大きく増加しています。

■足立区の人口・世帯数の推移

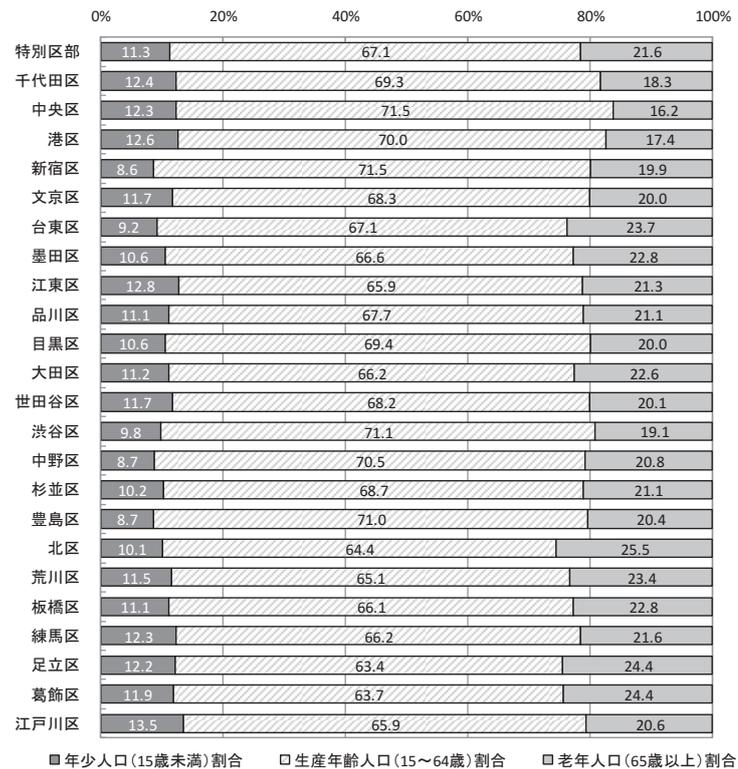


資料：平成22年までは国勢調査、平成23年以降は特別区の統計

②年齢別人口

特別区部で比較すると、平成28年の高齢化率は、北区に次いで2番目に高く、生産年齢人口割合は特別区部の中で最も低くなっています。

■特別区部の年齢別人口割合（平成28年1月1日）



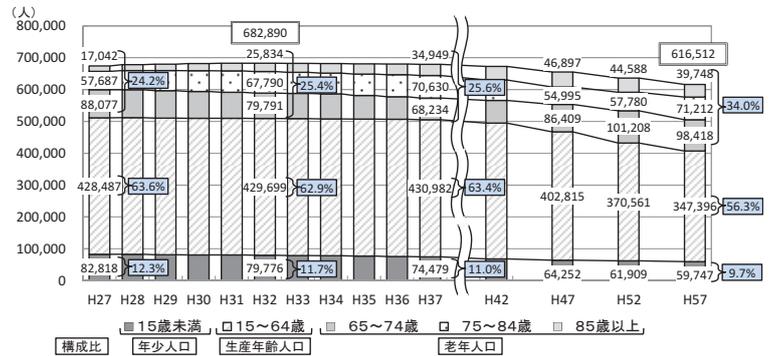
■年少人口(15歳未満)割合 □生産年齢人口(15~64歳)割合 □老年人口(65歳以上)割合

資料：特別区の統計

③将来人口推計

近年増加傾向にあった足立区の人口は、平成32年をピークに減少に転じるものと予想されています。75歳以上の後期高齢者人口については一貫して増加傾向となっており、特に85歳以上の人口は、平成37年に約3万5千人に達するものと予想されています。

■足立区の将来人口推計

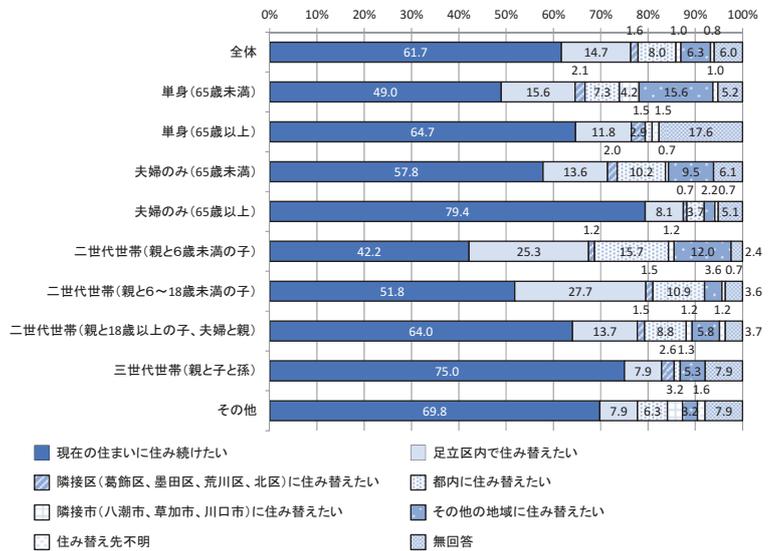


資料：平成27年9月足立区人口推計

④区民の住み替え意向

区民の住み替え意向をみると、全体では「現在の住まいに住み続けたい」が61.7%と最も多く、「足立区内で住み替えたい」の14.7%とあわせて、76.4%が足立区に住み続けることを希望しています。一方、足立区外に住み替えを希望する割合は、あわせて17.6%となっています。

■家族構成別の住み替え意向



資料：足立区 住まいに関するアンケート調査(平成27年度)

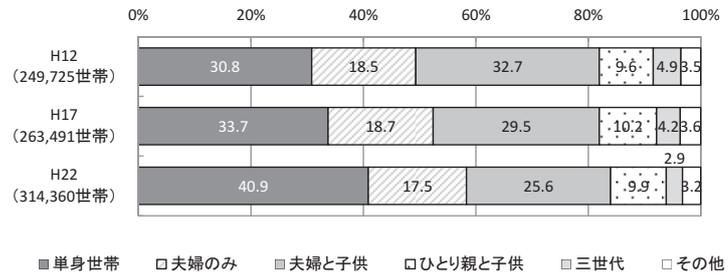
家族構成別にみると、単身(65歳未満)や二世世代世帯(親と6歳未満の子、6~18歳未満の子)で、他に比べて「現在の住まいに住み続けたい」の割合が少なく、住み替えを希望する割合が多くなっています。

⑤世帯の内訳

世帯類型は、単身世帯が増加するとともに、二世帯、三世帯の世帯の割合が減少しています。

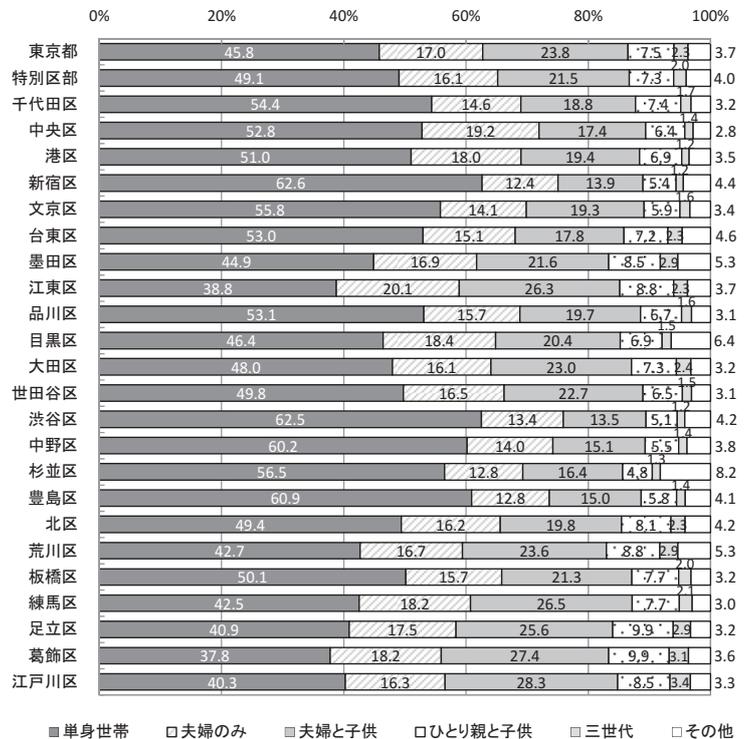
特別区部で比較すると、単身世帯の割合が低く、夫婦のみの世帯、夫婦と子どもの世帯、ひとり親と子どもの世帯等の割合が高くなっています。

■足立区の世帯類型割合の推移



資料：国勢調査

■特別区部の世帯類型割合

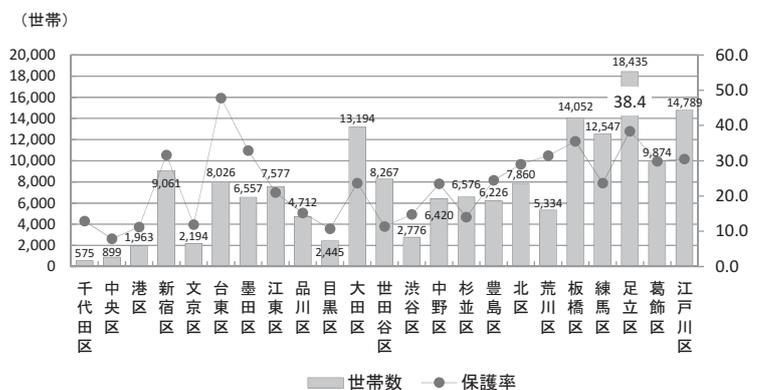


資料：国勢調査

⑥生活保護世帯

生活保護世帯は特別区部でも多くなっており、保護率も38.4と、台東区に次いで2番目に高くなっています。

■特別区部の生活保護世帯数と保護率（平成25年度月平均）



資料：特別区の統計（平成26年版）

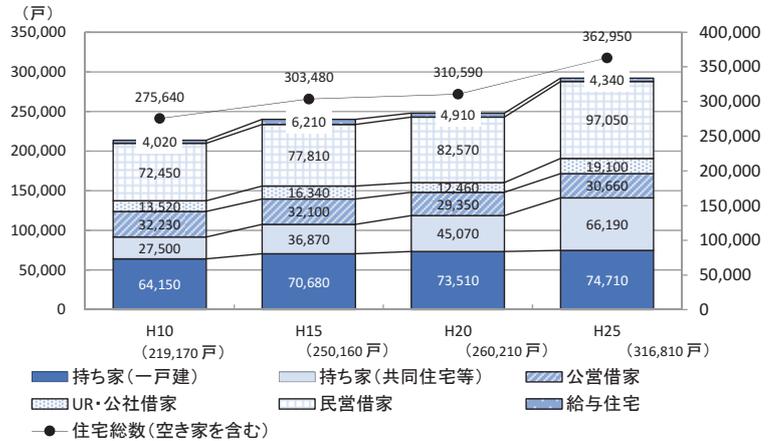
(2) 住宅ストックの動向

①住宅数の推移

足立区の住宅総数は、平成 25 年時点で空き家を含めて約 36 万戸となっており、特に平成 20 年から居住世帯のある住宅数が大きく増加しています。

建て方・所有関係別にみると、平成 15 年からの 10 年間で、分譲マンションに相当する持ち家（共同住宅等）が約 3 万戸、民営借家が約 2 万戸、一戸建てが約 6 千戸増加しています。

■足立区の建て方・所有関係別住宅数の推移

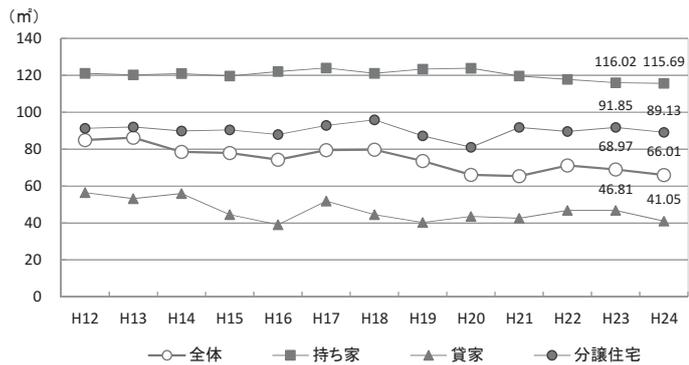


資料：住宅・土地統計調査

②新築住宅

新築住宅は、総数が年間 5,000 ～7,000 戸程度で推移しています。戸あたり床面積は、全体としてほぼ横ばいとなっており、持ち家では平成 24 年度に 115.69 m² となっています。

■足立区の新築住宅の1住宅あたり延べ面積の推移



資料：建築着工統計

③統計調査による空き家

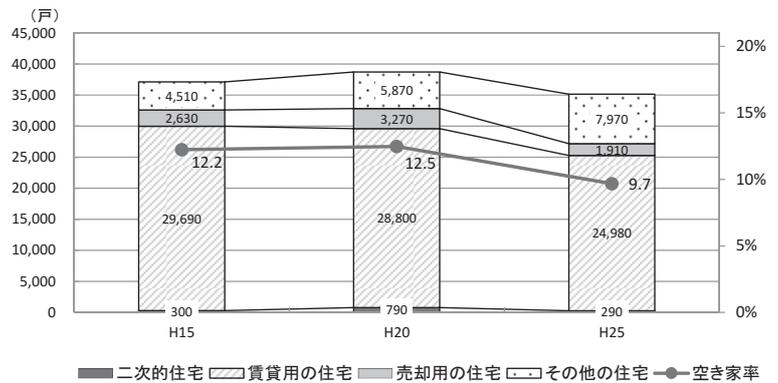
平成 20 年から平成 25 年にかけて、空き家数自体は減少しているものの、利用されておらず賃貸・売却等市場にも出回っていない「その他の住宅」は年々増加しており、平成 25 年で 7,970 戸となっています。

建て方別にみると、空き家のほとんどは共同住宅等の「賃貸用の住宅」が占めており、これ以外に、一戸建の「その他の住宅」が 3,780 戸、共同住宅等の「その他の住宅」が 4,190 戸等となっています。

④実態調査による空き家

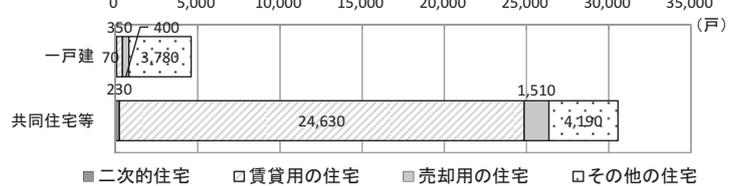
平成 27 年度に、戸建て住宅等約 10 万棟を対象として実施した調査では、区内の戸建て住宅等の空き家数は 2,353 棟となっており、地域別にみると、千住地域が空き家棟数、空き家率ともに最も多くなっています。

■足立区の空き家数の推移



資料：住宅・土地統計調査

■足立区の建て方別の空き家数



資料：住宅・土地統計調査

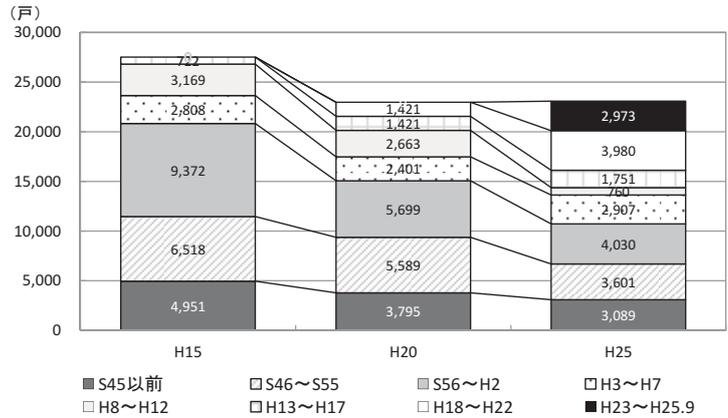
地域名	調査建物棟数	空き家棟数	空き家率
1 千住地域	12,515	594	4.7%
2 江北地域	6,045	189	3.1%
3 興野・本木地域	8,607	150	1.7%
4 梅田地域	9,292	235	2.5%
5 中央本町地域	7,928	243	3.1%
6 綾瀬地域	7,919	175	2.2%
7 佐野地域	7,779	163	2.1%
8 保塚・六町地域	7,381	87	1.2%
9 花畑・保木間地域	4,283	123	2.9%
10 竹の塚地域	5,614	55	1.0%
11 伊興・西新井地域	6,718	96	1.4%
12 鹿浜地域	5,264	88	1.7%
13 舎人地域	10,538	155	1.5%
合計	99,883	2,353	2.4%

資料：足立区空き家実態調査（平成 27 年度）

⑤ 民営借家（木造）

民営借家（木造）の建築時期別の住宅数をみると、平成 2 年以前建築のものは大きく減少しているものの、平成 25 年の住宅数は、約 1 万戸となっています。

■ 足立区の建築時期別民営借家（木造）数の推移

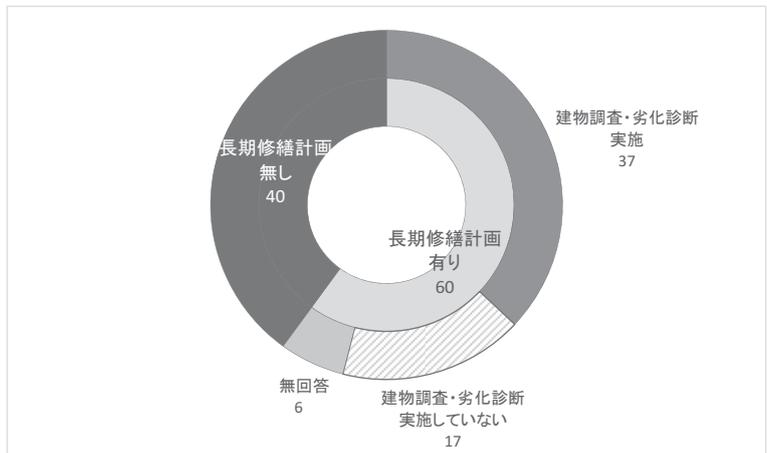


資料：住宅・土地統計調査

⑥ 分譲マンション管理の状況

分譲マンションの管理について、長期修繕計画のあるマンションは 60%、計画のないマンションは 40%となっています。また、長期修繕計画のあるマンション 60 件のうち、建物の劣化診断を実施したマンションはその約半数となっています。

■ 長期修繕計画の有無



資料：築 25 年以上足立区分譲マンション管理実態調査（平成 21 年 6 月）

(3) 住環境の状況

①耐震化の状況

区内の住宅の耐震化について、耐震性ありの住宅が 267,297 戸となっており、耐震化率は 82.1%となっています。平成 19 年度末の 72.1%に比べると、10 ポイントの増加がみられます。

■足立区の住宅の耐震化率の推移

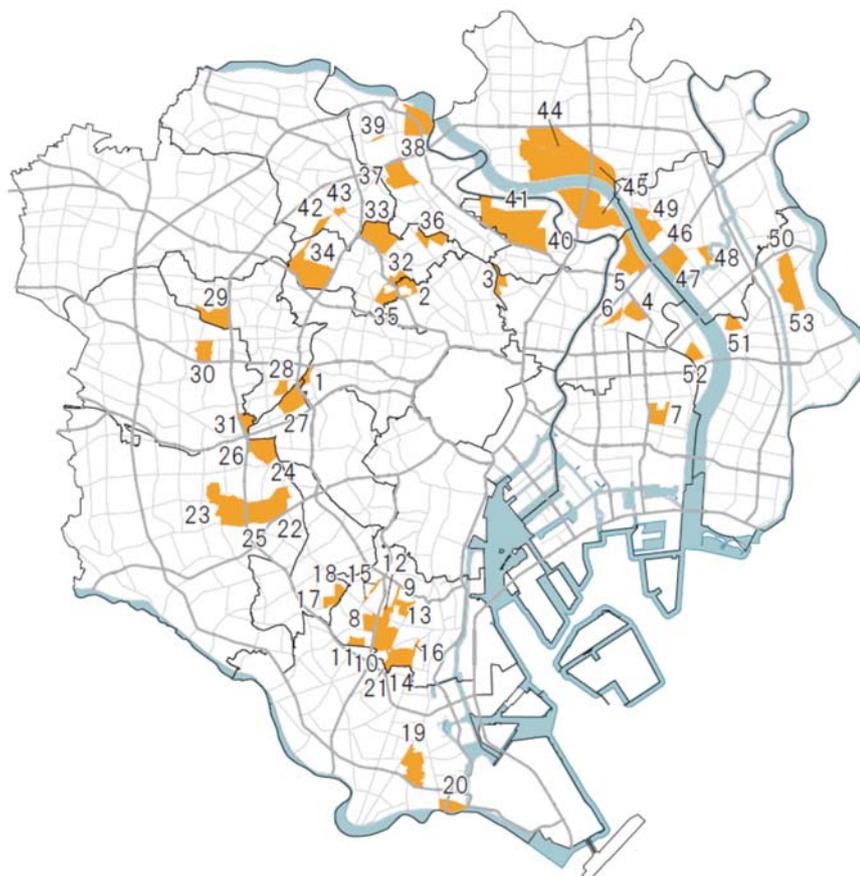
住宅	総数 A	昭和 56 年以降の住宅 B	昭和 55 年以前の住宅		耐震性あり E=B+C	耐震化率 (%) E/A
			耐震性あり (推定) C	耐震性なし (推定) D		
平成 26 年度末	325,710	234,573	32,724	58,413	267,297	82.1%
平成 19 年度末	282,800	171,059	32,724	79,017	203,783	72.1%

資料：足立区耐震改修促進計画

②不燃化特区

災害時の被害が懸念される木造住宅密集地域の不燃化の取組みとして、重点的に不燃化に取り組む木造住宅密集地域に対して「不燃化推進特定整備地区」（不燃化特区）が導入されており、区内では西新井駅西口周辺地区、足立区中南部一帯地区が指定されています。

■特別区部の不燃化特区の位置



資料：不燃化特区制度パンフレット（東京都）

③足立区防犯まちづくり推進地区

町会・自治会が自ら防犯に関する地域の現状を把握し、活動目標となる防犯まちづくり憲章の作成・共有する地区を応援し、防犯まちづくり推進地区認定後にはいくつかの支援を行っています。

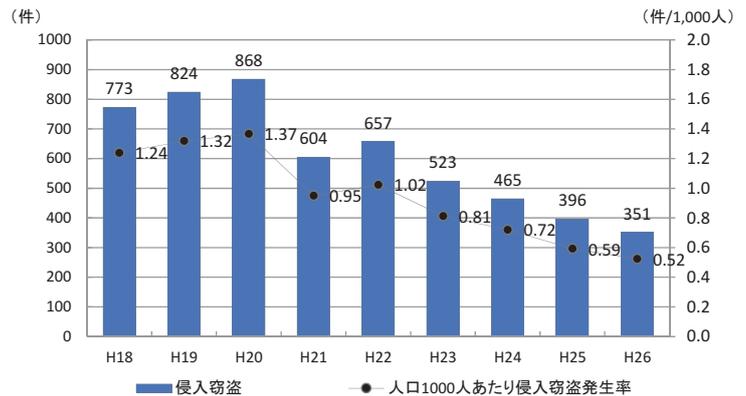
■足立区防犯まちづくり推進地区

名称	認定日
長門南部町会	平成 26 年 10 月 26 日
西綾瀬四丁目自治会	平成 26 年 10 月 26 日
鷺宿町会	平成 28 年 5 月 23 日
蒲原自治会	平成 28 年 5 月 23 日
隅田自治会	平成 28 年 11 月 1 日
東和二丁目自治会	平成 28 年 11 月 1 日
綾瀬五・六丁目自治会	平成 28 年 11 月 1 日

④侵入窃盗の発生件数

刑法犯認知件数は年々減少しており、侵入窃盗についても平成 26 年で 351 件と、ピークであった平成 20 年の約 4 割まで減少しています。人口あたりの発生率も減少傾向にあり、平成 26 年で人口 1,000 人あたり 0.52 件となっています。

■足立区の侵入窃盗の発生状況

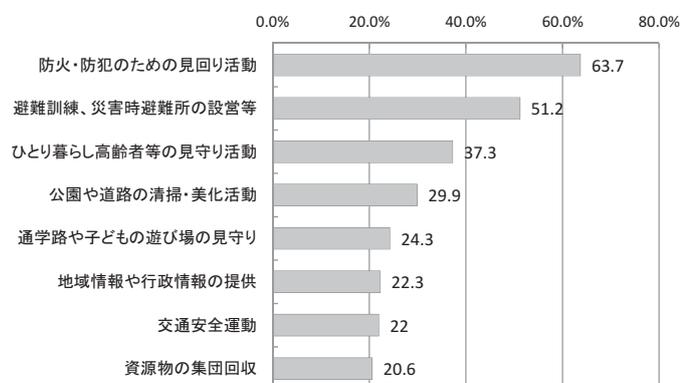


資料：東京都の自治体別刑法犯発生状況（警視庁）

⑤地域活動に対する区民意識

区民が大切だと思う地域活動は、「防火・防犯のための見回り活動」が最も多く、次いで「避難訓練、災害時避難所の設営等」、「ひとり暮らし高齢者等の見守り活動」となっています。

■足立区民が大切だと思う地域活動 (n=1,696)

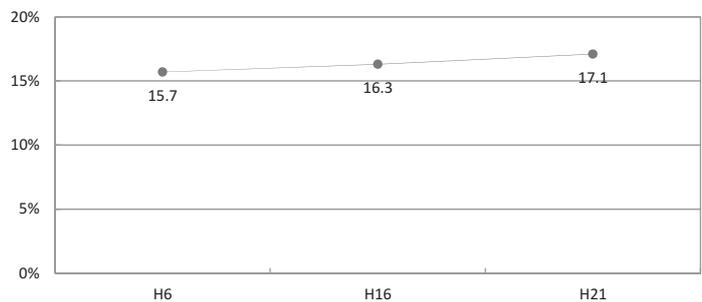


資料：地域のちからの向上に向けた区民の意識調査及び関係団体等に関する調査

⑥緑被率

緑被率は、平成 6 年度以降微増傾向にあります。

■足立区の緑被率

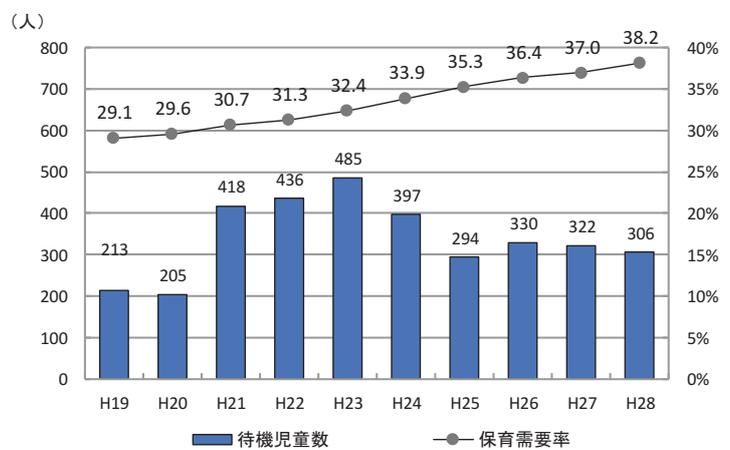


資料：数字で見る足立

⑦子育て環境

足立区の保育定員数は、平成 28 年現在 13,094 人となっています。待機児童数は、平成 28 年に 306 人と、平成 27 年に比べてやや減少したものの、ここ数年は横ばいの状態が続いており、保育需要率は増加傾向にあります。

■足立区の保育需要率と待機児童数の推移



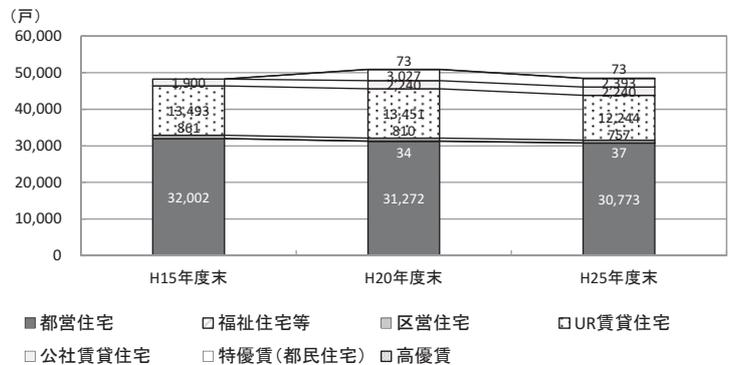
資料：足立区待機児童解消アクション・プラン

(4) 公共住宅等の状況

① 公的賃貸住宅

足立区の公的賃貸住宅数は、建替え等に伴い戸数が減少しているものの、住宅総数に占める割合は13.4%と高く、なかでも都営住宅が30,773戸と特別区部内で最多となっています。

■ 足立区の公的賃貸住宅数の推移



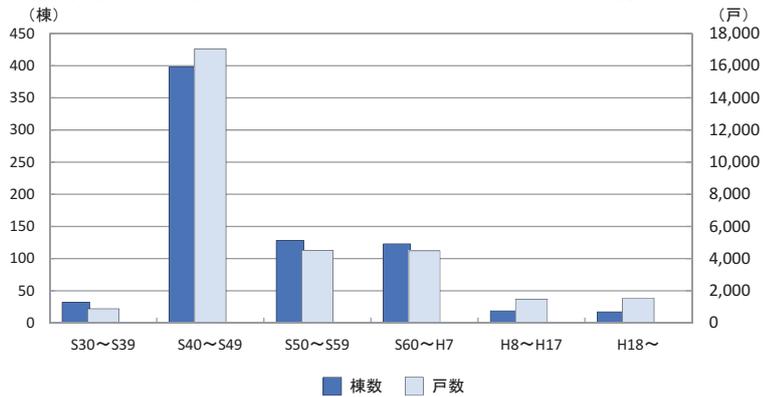
(※1) H15年度末は「福祉住宅等」「特優賃」「高優賃」のデータなし
 (※2) 「区営住宅」にはシルバーピア、コミュニティ住宅を含む

資料：特別区の統計

② 建築時期別の都営住宅

都営住宅の建設時期をみると、昭和40年代に建設されたものが多く、棟数は約400棟、戸数は約17,000戸となっています。

■ 建設時期別の都営住宅棟数・戸数 (平成26年3月31日現在)



資料：東京都営住宅一覧 (東京都)

③ 地区別の都営住宅

区内でも特に都営住宅戸数の多い地域が存在しています。

■ 足立区内の地区別の都営住宅戸数 (平成26年3月31日現在)

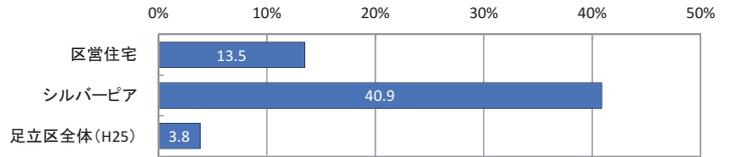
地域別	都営住宅管理戸数
千住地域	1,248
宮城地域	733
新田地域	626
江北地域	2,548
興本地域	1,716
梅田地域	415
中央本町地域	4,145
東綾瀬地域	438
中川地域	439
佐野地域	2,056
保塚地域	2,602
花畑地域	3,813
竹の塚地域	4,914
西新井地域	193
鹿浜地域	3,083
伊興地域	589
舎人地域	1,212
不詳	3

資料：東京都営住宅一覧 (東京都)

④区営住宅・シルバーピア

区営住宅の入居者は、生活保護を受給している世帯の割合が高く、一般の区営住宅では13.5%、シルバーピア*では40.9%となっています。

■区営住宅・シルバーピアの生活保護世帯率（平成27年現在）

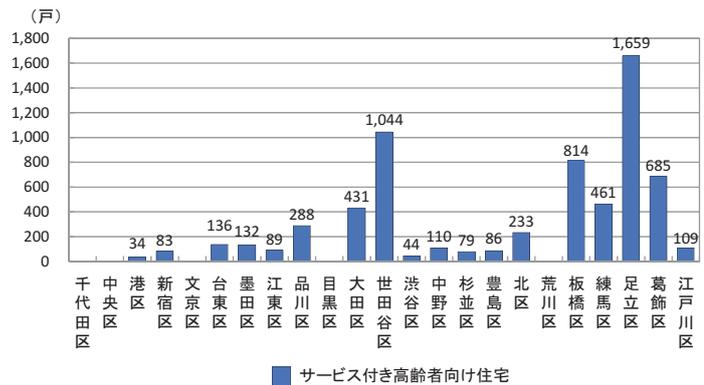


資料：住宅課

⑤サービス付き高齢者向け住宅

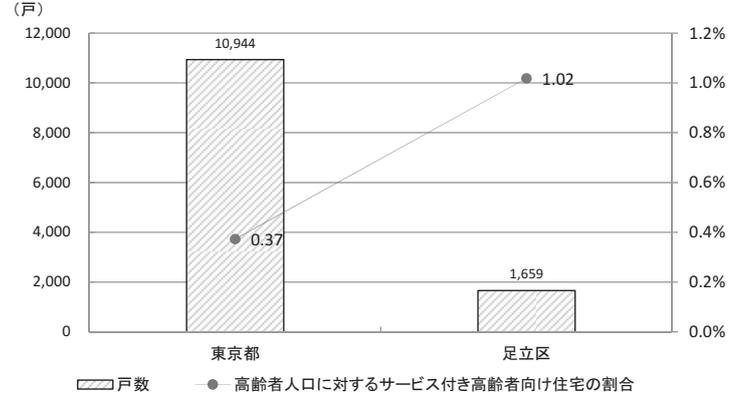
サービス付き高齢者向け住宅*の戸数は、平成28年現在1,659戸となっており、高齢者人口に対する割合は1.02%となっています。この割合は、都平均の約3倍となっており、戸数も特別区部で最も多くなっています。

■特別区部のサービス付き高齢者向け住宅戸数（平成28年2月1日現在）



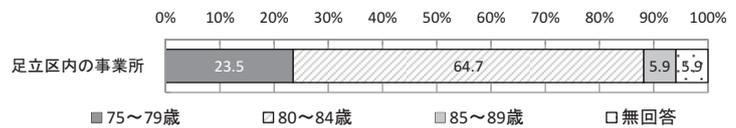
事業所別の入居者の平均年齢をみると、平均年齢が「80～84歳」の64.7%と最も多くなっています。また、入居者の従前の居住地をみると、他府県から「1～10人」転入してきた事業所は、64.7%となっています。

■特別区部のサービス付き高齢者向け住宅戸数（平成28年2月1日現在）

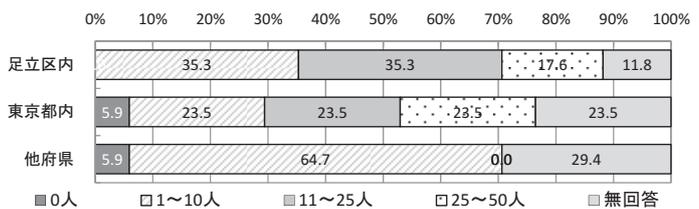


資料：サービス付き高齢者向け住宅情報提供システム

■入居者の平均年齢別の事業所数 (n=17)



■入居者の従前居住地・入居者数別の事業所数 (n=17)

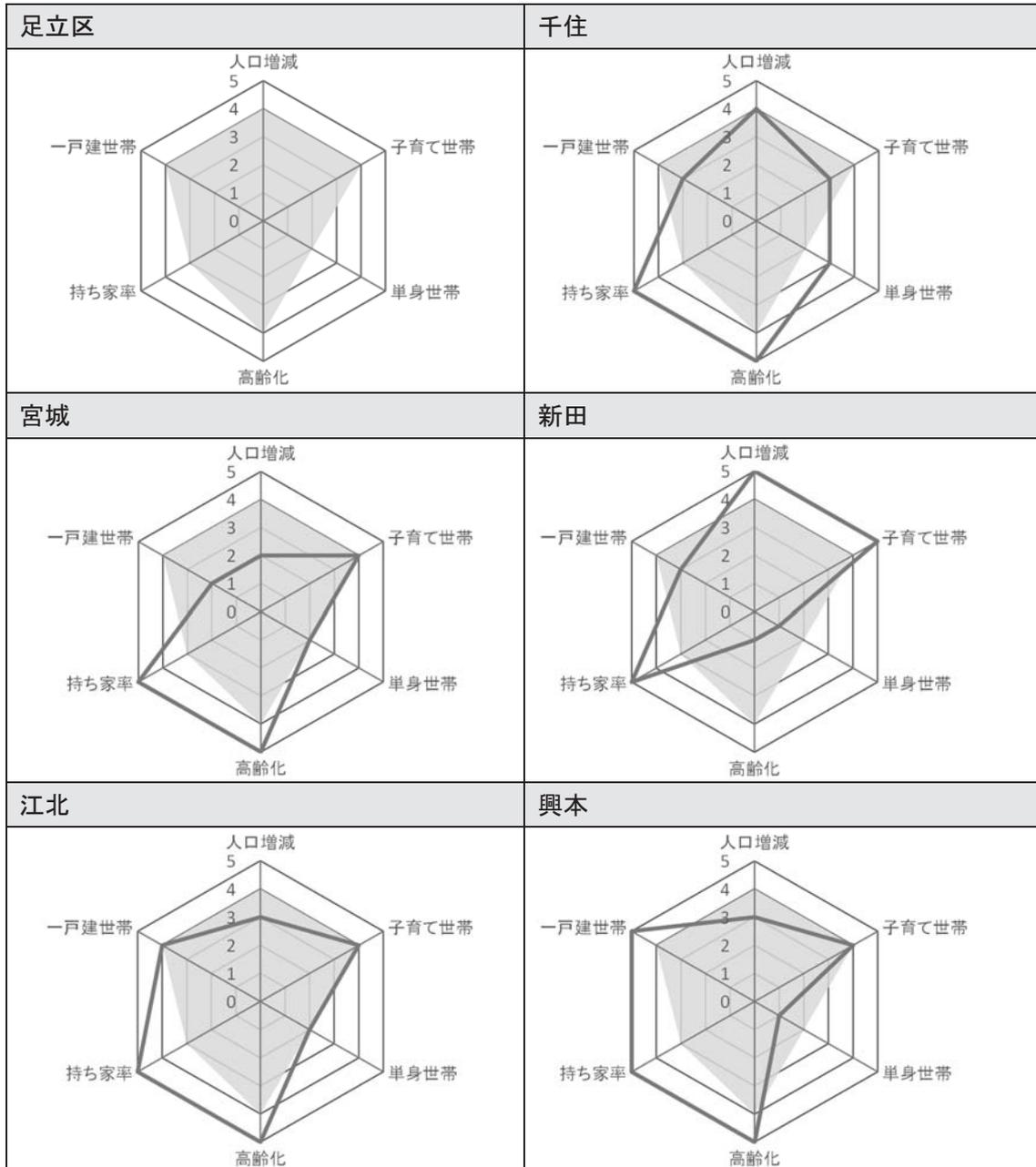


資料：足立区高齢者等実態調査

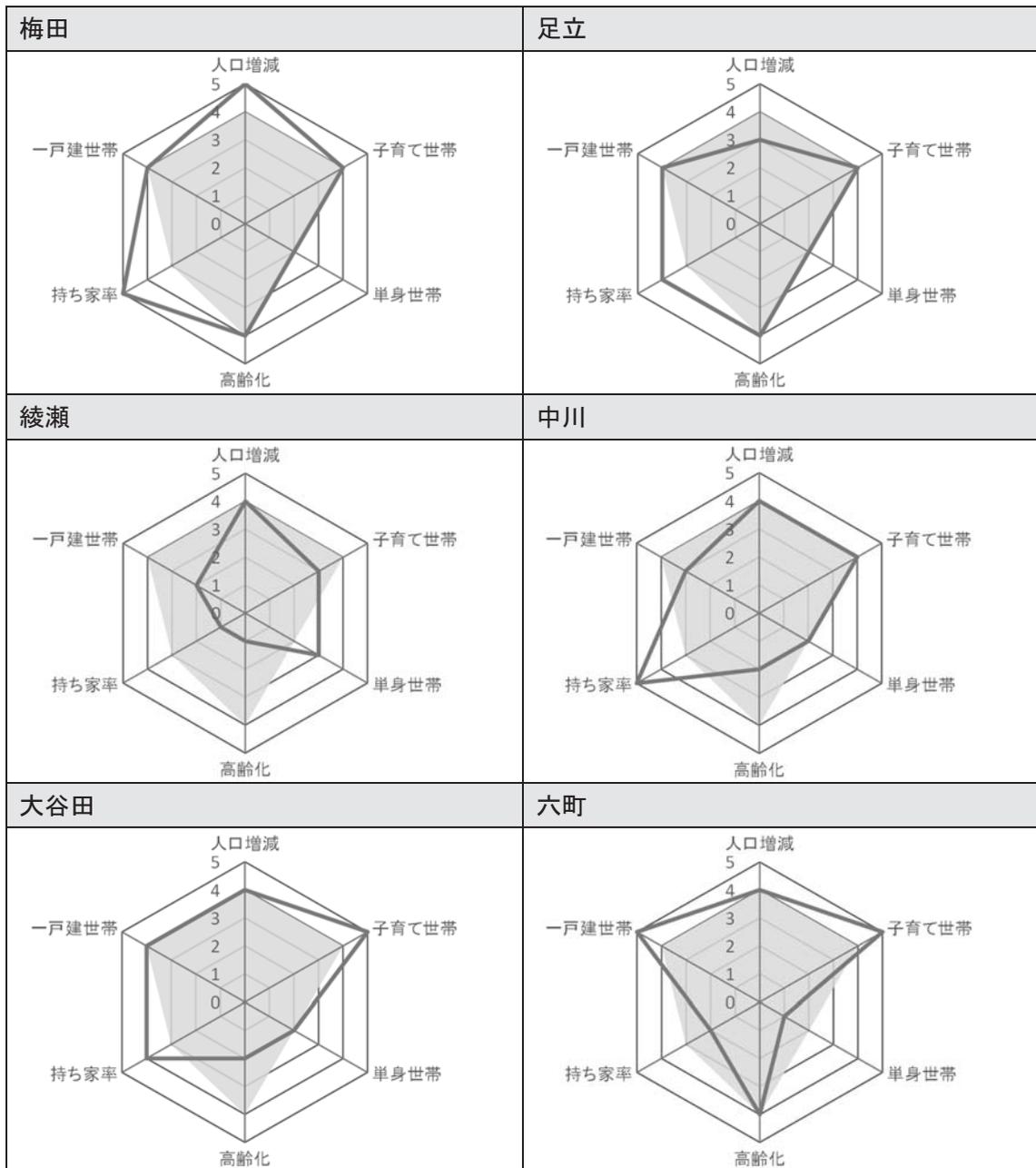
(5) 17 地区の現状

①レーダーチャートによる整理

区民事務所や図書館、地域学習センター等の立地状況を参考に、区内を 17 地区に区分し、それぞれの地区の特徴を、レーダーチャートを用いて整理します。



資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した



資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齡化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した

花畑	竹の塚
西新井	鹿浜
伊興	舎人

資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した

②統計データ等からみる住宅・住宅地の状況

それぞれの地区の詳細について、統計データ等から住宅・住宅地の状況を整理します。

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
足立区	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	9.4%	12.3%	65.4%	22.2%	40.9%	19.7%	18.8%
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	44.5%	29.3%	20.6%	30.6%	15.7%	9.7%	5,602戸
千住	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	9.0% (8位)	9.6% (17位)	65.7% (7位)	24.0% (5位)	46.5% (2位)	14.9% (17位)	20.0% (7位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	49.9% (8位)	26.7% (11位)	28.8% (4位)	33.9% (6位)	9.1% (14位)	7.7% (14位)	1,656戸 (1位)
宮城	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	1.7% (17位)	11.5% (12位)	61.7% (15位)	26.5% (3位)	38.6% (10位)	17.9% (15位)	24.0% (2位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	75.9% (1位)	17.6% (15位)	59.7% (1位)	7.1% (17位)	11.5% (9位)	9.6% (11位)	464戸 (4位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計したマンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
新田	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	59.5% (1位)	16.3% (1位)	66.8% (4位)	16.2% (16位)	33.0% (16位)	27.0% (1位)	14.6% (16位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	58.0% (2位)	23.8% (14位)	41.3% (2位)	22.3% (15位)	12.4% (7位)	14.8% (2位)	250戸 (7位)
江北	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.2% (14位)	11.0% (16位)	60.9% (16位)	27.7% (2位)	39.4% (9位)	18.0% (14位)	25.3% (1位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	51.2% (7位)	34.1% (6位)	18.7% (11位)	32.7% (7位)	8.2% (15位)	11.2% (5位)	194戸 (9位)
興本	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	5.7% (15位)	12.0% (10位)	61.9% (14位)	25.7% (4位)	37.5% (12位)	20.0% (10位)	22.2% (4位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	52.9% (3位)	47.8% (2位)	11.3% (12位)	27.1% (12位)	14.6% (5位)	11.2% (4位)	102戸 (13位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
梅田	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	16.1% (2位)	11.4% (15位)	66.2% (6位)	21.8% (8位)	43.1% (3位)	18.0% (13位)	18.1% (10位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	52.0% (4位)	35.5% (5位)	24.2% (7位)	35.5% (3位)	1.2% (17位)	11.5% (3位)	749戸 (3位)
足立	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.3% (13位)	11.6% (11位)	66.2% (5位)	21.7% (9位)	42.5% (4位)	18.8% (11位)	18.9% (8位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	48.2% (9位)	28.0% (9位)	25.8% (5位)	28.1% (11位)	13.3% (6位)	7.1% (15位)	122戸 (11位)
綾瀬	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	10.1% (6位)	11.5% (14位)	72.0% (1位)	15.8% (17位)	49.1% (1位)	17.6% (16位)	12.5% (17位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	32.8% (16位)	10.9% (17位)	25.0% (6位)	35.3% (4位)	25.5% (4位)	10.8% (7位)	818戸 (2位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査
平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
中川	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	12.4% (4位)	13.4% (7位)	67.1% (2位)	18.9% (15位)	41.4% (6位)	21.1% (7位)	15.6% (13位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	51.2% (6位)	26.4% (12位)	29.1% (3位)	29.4% (10位)	9.6% (13位)	9.6% (10位)	0戸 (15位)
大谷田	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	9.4% (7位)	13.4% (6位)	66.9% (3位)	19.1% (14位)	40.5% (8位)	21.5% (6位)	15.6% (15位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	48.0% (10位)	32.6% (7位)	19.8% (10位)	31.3% (9位)	10.1% (12位)	8.9% (12位)	114戸 (12位)
六町	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	11.8% (5位)	13.7% (4位)	64.1% (11位)	21.7% (10位)	36.9% (13位)	22.2% (5位)	18.8% (9位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	38.3% (13位)	36.6% (4位)	9.7% (14位)	35.7% (2位)	10.7% (10位)	11.1% (6位)	196戸 (8位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
花畑	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	2.4% (16位)	12.2% (9位)	59.7% (17位)	27.7% (1位)	36.4% (14位)	20.5% (9位)	23.0% (3位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	24.2% (17位)	24.3% (13位)	5.1% (15位)	21.2% (16位)	51.0% (1位)	16.3% (1位)	0戸 (15位)
竹の塚	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.8% (11位)	11.5% (13位)	64.0% (12位)	24.0% (6位)	42.1% (5位)	18.3% (12位)	21.7% (5位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	37.6% (14位)	17.4% (16位)	23.8% (8位)	22.9% (14位)	32.4% (2位)	10.0% (9位)	128戸 (10位)
西新井	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.8% (12位)	12.8% (8位)	65.3% (8位)	21.4% (11位)	40.9% (7位)	20.5% (8位)	17.9% (12位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	40.6% (11位)	28.4% (8位)	20.8% (9位)	35.3% (5位)	3.9% (16位)	8.6% (13位)	461戸 (5位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査
平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
鹿浜	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	7.7% (9位)	13.6% (5位)	62.9% (13位)	23.0% (7位)	36.1% (15位)	22.8% (3位)	20.4% (6位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	33.4% (15位)	27.7% (10位)	10.2% (13位)	32.0% (8位)	29.4% (3位)	4.8% (17位)	37戸 (14位)
伊興	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.9% (10位)	13.8% (3位)	64.7% (9位)	21.1% (12位)	38.3% (11位)	22.4% (4位)	17.9% (11位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	38.3% (12位)	39.0% (3位)	4.3% (16位)	43.1% (1位)	11.8% (8位)	10.6% (8位)	0戸 (15位)
舎人	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	13.2% (3位)	14.9% (2位)	64.2% (10位)	20.6% (13位)	31.3% (17位)	25.3% (2位)	15.6% (14位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	51.3% (5位)	52.5% (1位)	4.2% (17位)	25.3% (13位)	10.1% (11位)	5.8% (16位)	311戸 (6位)

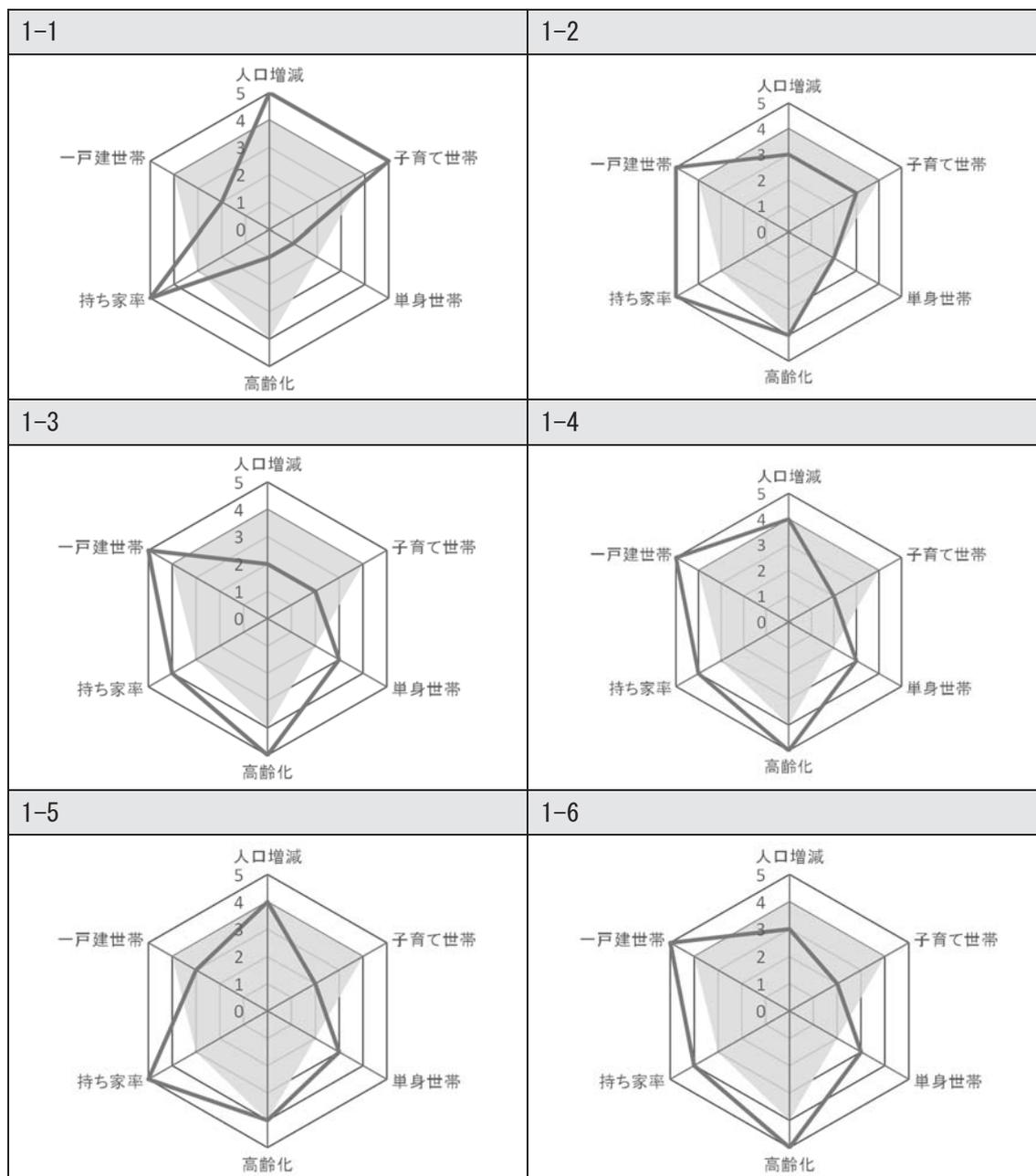
資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

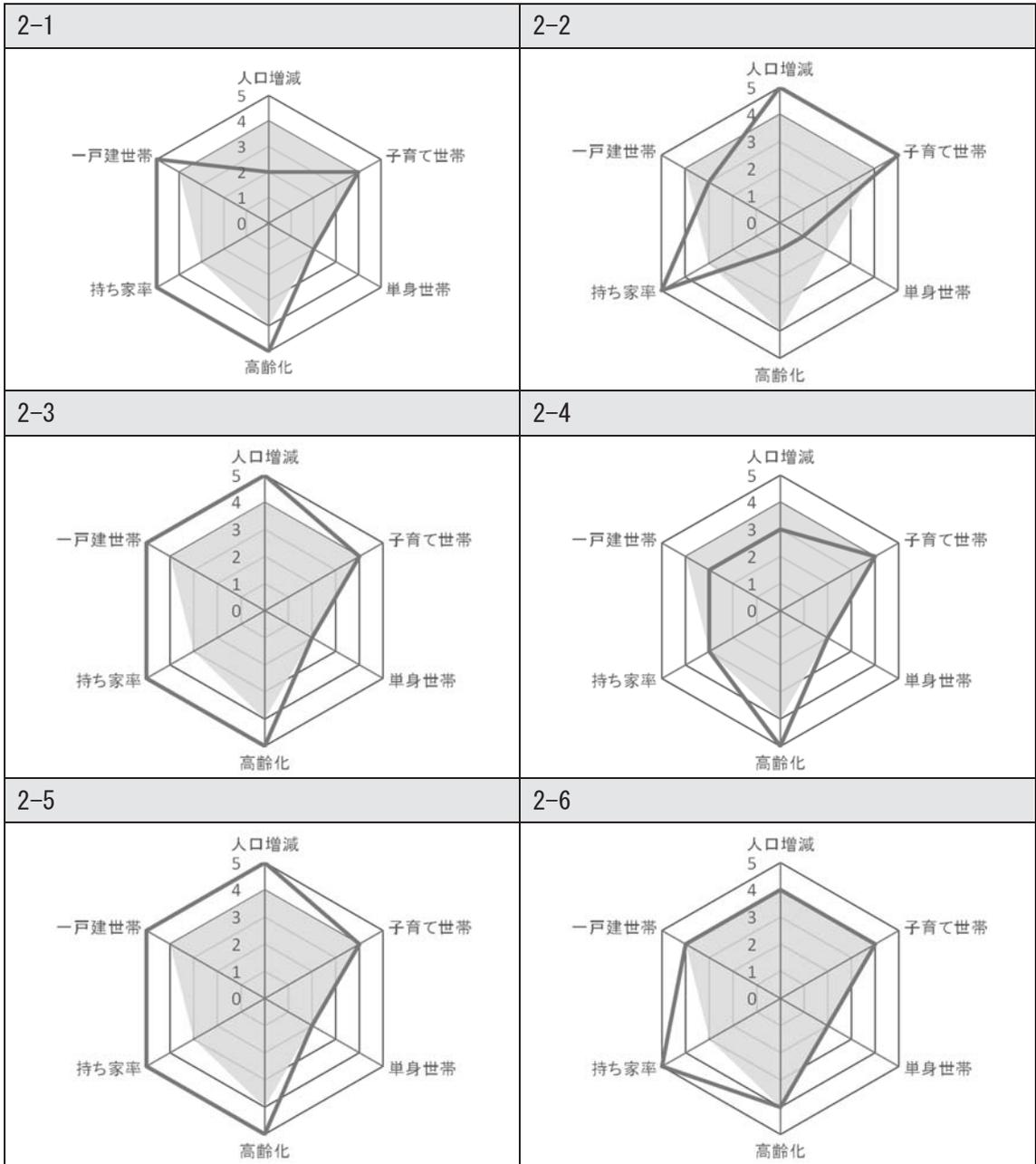
(6) 30 地区の現状

①レーダーチャートによる整理

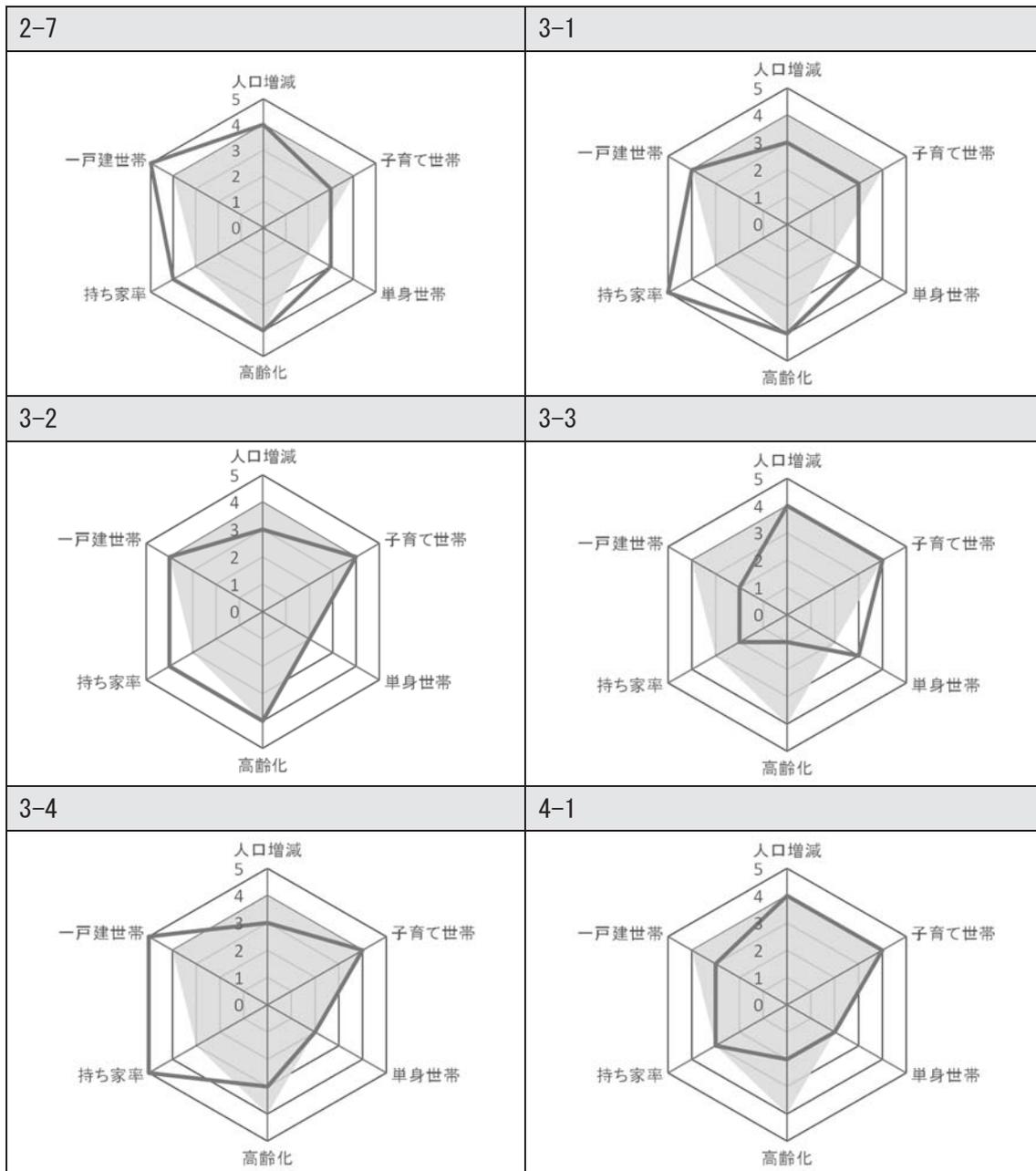
足立区都市計画マスタープランに基づき、区内を 5 地域 30 地区に区分し、それぞれの地区の特徴を、レーダーチャートを用いて整理します。



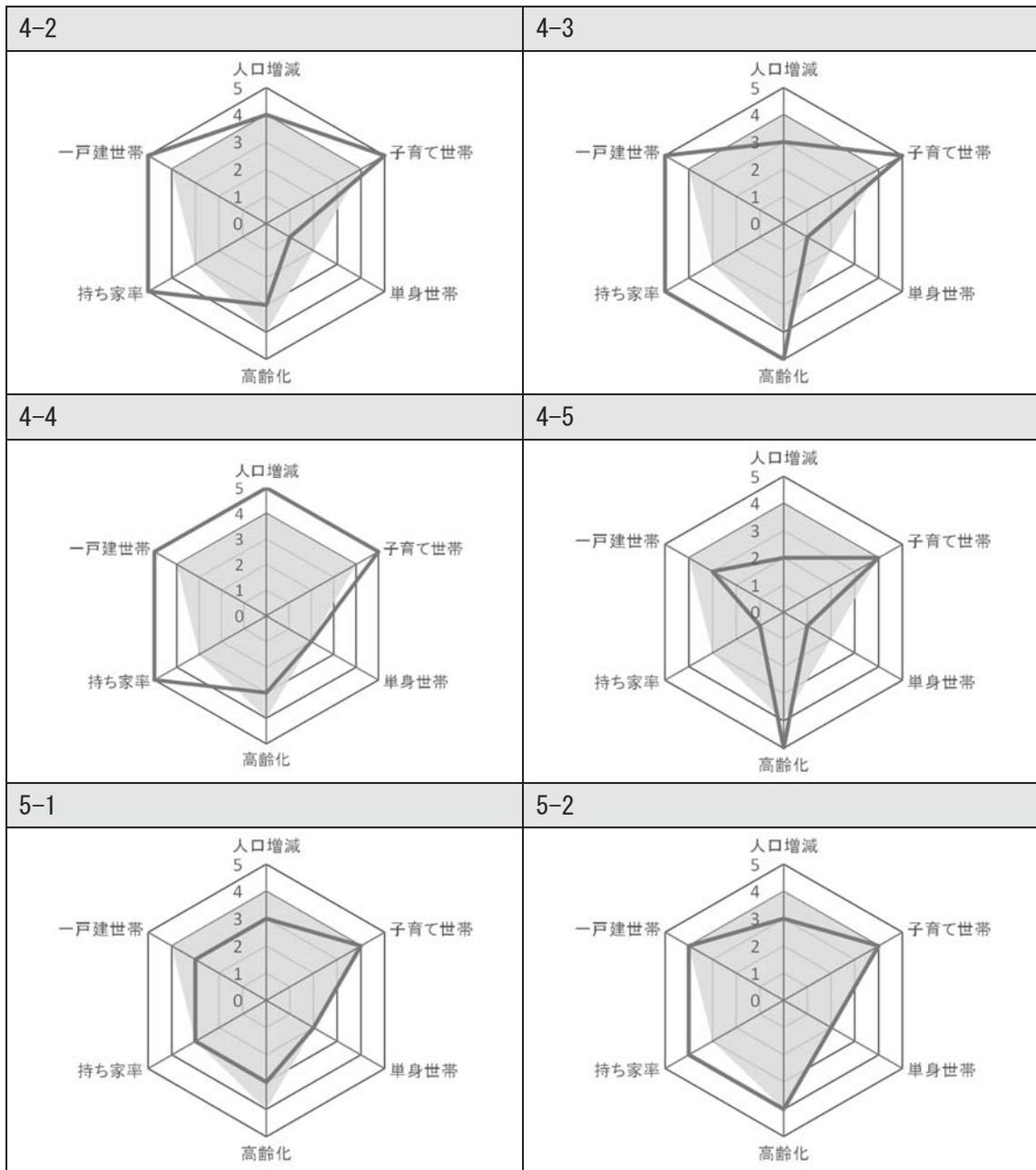
資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した



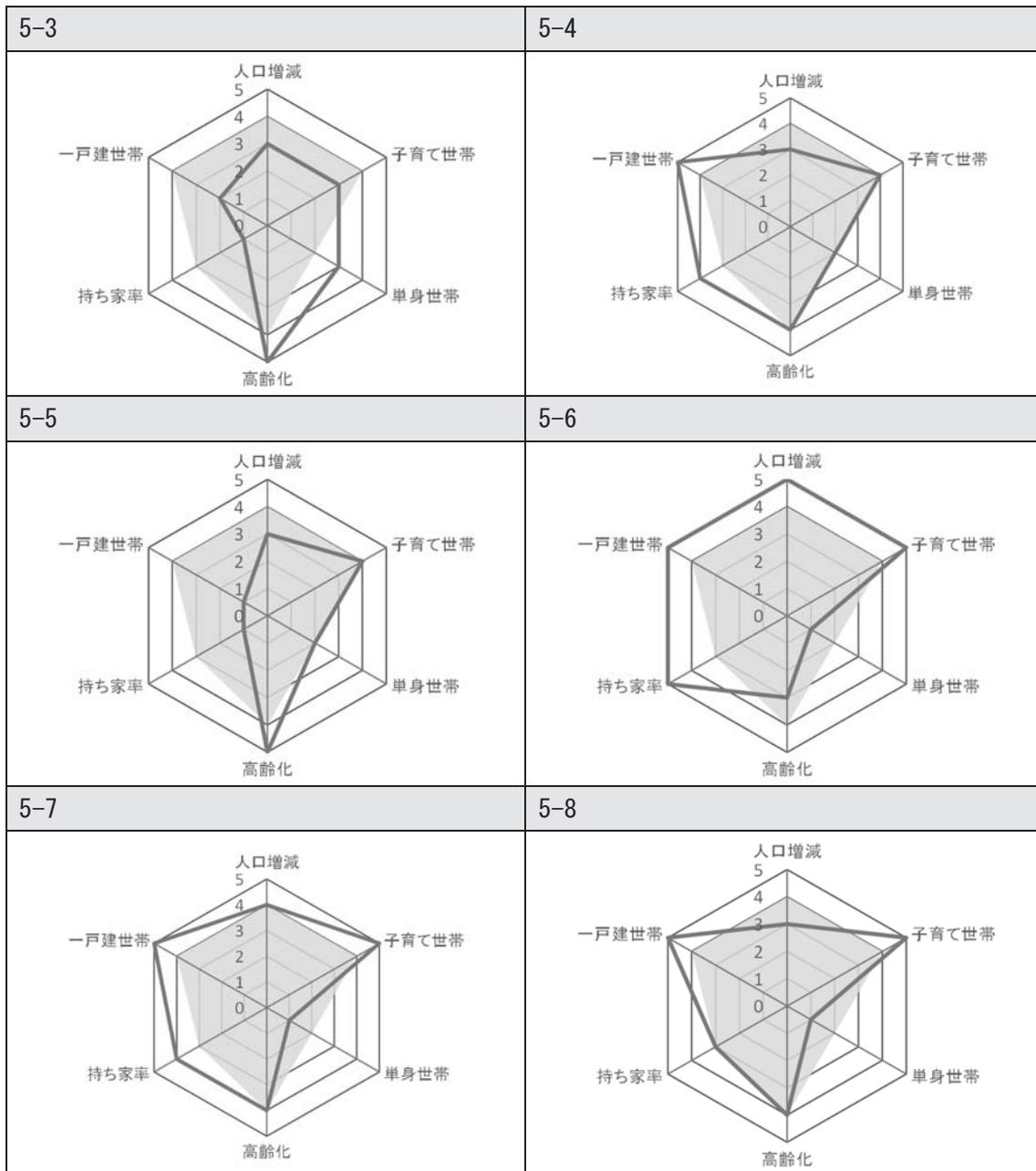
資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した



資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した



資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した



資料：人口増減は、平成 17 年及び平成 22 年国勢調査
 子育て世帯、単身世帯、高齢化は、平成 22 年国勢調査
 持ち家率、一戸建世帯は、平成 25 年住宅・土地統計調査を独自集計した

②統計データ等からみる住宅・住宅地の状況

それぞれの地区の詳細について、統計データ等から住宅・住宅地の状況を整理します。

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
足立区	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	9.4%	12.3%	65.4%	22.2%	40.9%	19.7%	18.8%
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	44.5%	29.3%	20.6%	30.6%	15.7%	9.7%	5,602戸
1-1	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	26.2% (2位)	14.0% (3位)	70.9% (1位)	14.6% (30位)	31.6% (28位)	24.8% (3位)	13.0% (29位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	63.6% (6位)	10.4% (29位)	57.8% (2位)	31.8% (12位)	0.0% (21位)	6.6% (21位)	73戸 (18位)
1-2	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	5.0% (25位)	10.5% (23位)	65.9% (10位)	23.0% (12位)	44.9% (9位)	16.8% (23位)	19.5% (12位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	55.1% (11位)	42.3% (15位)	27.0% (9位)	31.2% (14位)	19.7% (10位)	11.8% (10位)	830戸 (1位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計したマンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
1-3	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	0.2% (30位)	8.5% (30位)	61.1% (28位)	30.1% (1位)	47.7% (5位)	12.6% (30位)	25.2% (2位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	48.0% (15位)	42.2% (16位)	13.2% (19位)	36.0% (7位)	0.0% (21位)	13.8% (5位)	73戸 (18位)
1-4	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	9.9% (10位)	8.7% (28位)	64.9% (17位)	25.6% (7位)	48.1% (3位)	13.0% (28位)	22.1% (7位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	46.8% (17位)	59.3% (7位)	27.0% (10位)	30.5% (16位)	22.3% (7位)	5.3% (24位)	91戸 (16位)
1-5	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	9.3% (11位)	8.5% (29位)	67.6% (3位)	22.8% (14位)	51.7% (1位)	12.7% (29位)	17.1% (21位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	65.5% (5位)	24.6% (24位)	43.8% (4位)	30.2% (17位)	0.0% (21位)	8.8% (16位)	217戸 (11位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計したマンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
1-6	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	7.4% (15位)	8.8% (27位)	63.8% (20位)	26.8% (5位)	47.9% (4位)	13.3% (27位)	22.4% (6位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	47.3% (16位)	43.5% (13位)	13.4% (18位)	43.0% (3位)	0.0% (21位)	4.9% (27位)	372戸 (6位)
2-1	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	1.7% (29位)	11.5% (21位)	61.7% (25位)	26.5% (6位)	38.6% (19位)	17.9% (22位)	24.0% (4位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	68.5% (3位)	46.8% (11位)	59.7% (1位)	7.1% (30位)	11.5% (16位)	9.6% (15位)	464戸 (3位)
2-2	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	59.5% (1位)	16.3% (1位)	66.8% (7位)	16.2% (29位)	33.0% (26位)	27.0% (1位)	14.6% (28位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	58.0% (8位)	23.8% (26位)	41.3% (5位)	22.3% (24位)	12.4% (14位)	14.8% (2位)	250戸 (10位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
2-3	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	21.2% (3位)	13.1% (10位)	63.3% (22位)	23.4% (11位)	39.6% (18位)	21.0% (10位)	16.9% (22位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	71.2% (2位)	71.2% (3位)	0.0% (30位)	28.8% (19位)	0.0% (21位)	0.0% (30位)	0戸 (23位)
2-4	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	4.2% (26位)	11.1% (22位)	61.2% (27位)	27.4% (4位)	38.0% (22位)	18.6% (20位)	24.7% (3位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	42.7% (25位)	26.8% (21位)	18.9% (17位)	31.9% (11位)	18.7% (11位)	12.6% (8位)	272戸 (8位)
2-5	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	15.6% (4位)	11.8% (20位)	63.8% (21位)	23.9% (10位)	40.2% (17位)	19.0% (18位)	20.6% (10位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	55.1% (10位)	53.4% (9位)	9.1% (23位)	34.2% (9位)	5.2% (19位)	12.9% (7位)	271戸 (9位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査
平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
2-6	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	8.2% (14位)	12.2% (16位)	65.4% (14位)	21.9% (17位)	40.3% (16位)	19.3% (16位)	18.5% (15位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	71.9% (1位)	32.4% (17位)	44.2% (3位)	17.3% (27位)	0.0% (21位)	5.4% (23位)	395戸 (5位)
2-7	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	10.7% (8位)	10.2% (25位)	67.6% (4位)	21.4% (21位)	49.1% (2位)	16.0% (25位)	16.4% (23位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	46.3% (19位)	68.8% (5位)	7.9% (25位)	55.1% (1位)	0.0% (21位)	14.5% (3位)	107戸 (15位)
3-1	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.2% (22位)	10.4% (24位)	67.4% (5位)	21.6% (19位)	47.6% (6位)	16.1% (24位)	17.9% (19位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	57.3% (9位)	30.0% (18位)	31.5% (6位)	36.5% (6位)	0.0% (21位)	4.1% (28位)	6戸 (22位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
3-2	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.3% (21位)	12.0% (18位)	65.8% (11位)	21.7% (18位)	41.0% (15位)	19.6% (14位)	19.2% (13位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	45.0% (22位)	27.3% (20位)	23.8% (12位)	25.2% (22位)	18.0% (12位)	8.2% (20位)	116戸 (13位)
3-3	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	12.1% (7位)	12.4% (13位)	70.4% (2位)	16.4% (28位)	46.6% (7位)	19.1% (17位)	13.0% (30位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	36.3% (27位)	12.4% (28位)	27.3% (8位)	34.2% (8位)	21.5% (8位)	10.3% (12位)	818戸 (2位)
3-4	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.9% (18位)	12.0% (17位)	66.7% (8位)	20.7% (24位)	41.9% (12位)	18.8% (19位)	17.7% (20位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	60.0% (7位)	42.5% (14位)	22.1% (14位)	26.6% (21位)	8.1% (18位)	10.6% (11位)	0戸 (23位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
4-1	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	8.8% (12位)	13.4% (9位)	67.0% (6位)	19.0% (27位)	42.4% (10位)	21.0% (9位)	15.8% (26位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	43.6% (24位)	26.3% (22位)	21.4% (16位)	31.8% (13位)	12.4% (15位)	8.6% (17位)	114戸 (14位)
4-2	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	10.0% (9位)	13.5% (8位)	66.6% (9位)	19.4% (26位)	34.6% (25位)	22.8% (7位)	14.9% (27位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	67.3% (4位)	59.8% (6位)	12.9% (20位)	29.3% (18位)	0.0% (21位)	10.2% (13位)	0戸 (23位)
4-3	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	5.6% (23位)	13.6% (7位)	61.5% (26位)	24.5% (8位)	31.2% (30位)	23.5% (5位)	21.7% (8位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	50.7% (13位)	54.6% (8位)	1.9% (29位)	20.9% (26位)	15.2% (13位)	8.5% (18位)	0戸 (23位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
4-4	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	13.4% (6位)	13.7% (5位)	64.8% (18位)	20.9% (23位)	38.3% (20位)	21.9% (8位)	18.1% (18位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	52.5% (12位)	70.7% (4位)	11.7% (21位)	39.7% (5位)	9.5% (17位)	11.8% (9位)	196戸 (12位)
4-5	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	2.4% (28位)	12.2% (15位)	59.7% (29位)	27.7% (3位)	36.4% (23位)	20.5% (13位)	23.0% (5位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	24.2% (30位)	24.3% (25位)	5.1% (27位)	21.2% (25位)	51.0% (2位)	16.3% (1位)	0戸 (23位)
5-1	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	7.3% (17位)	12.5% (12位)	65.8% (12位)	21.1% (22位)	41.4% (14位)	20.6% (11位)	18.5% (16位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	42.3% (26位)	26.0% (23位)	22.0% (15位)	24.3% (23位)	22.4% (6位)	8.3% (19位)	91戸 (16位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
5-2	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	5.1% (24位)	12.3% (14位)	65.0% (15位)	22.1% (16位)	42.1% (11位)	19.5% (15位)	18.4% (17位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	46.0% (20位)	29.5% (19位)	25.6% (11位)	32.9% (10位)	5.2% (20位)	9.9% (14位)	436戸 (4位)
5-3	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.3% (20位)	9.9% (26位)	65.0% (16位)	24.4% (9位)	45.3% (8位)	15.5% (26位)	21.1% (9位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	34.6% (28位)	14.3% (27位)	22.9% (13位)	28.8% (20位)	31.6% (3位)	13.9% (4位)	37戸 (21位)
5-4	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	3.7% (27位)	12.5% (11位)	65.6% (13位)	21.5% (20位)	41.6% (13位)	20.6% (12位)	18.8% (14位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	45.4% (21位)	74.0% (2位)	5.8% (26位)	41.7% (4位)	20.6% (9位)	13.2% (6位)	0戸 (23位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
5-5	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	6.6% (19位)	11.9% (19位)	58.2% (30位)	29.6% (2位)	38.0% (21位)	18.5% (21位)	29.9% (1位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	32.1% (29位)	2.5% (30位)	30.4% (7位)	7.5% (29位)	58.8% (1位)	5.1% (26位)	0戸 (23位)
5-6	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	13.5% (5位)	15.4% (2位)	64.5% (19位)	19.9% (25位)	32.9% (27位)	25.3% (2位)	16.1% (25位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	49.9% (14位)	52.5% (10位)	2.1% (28位)	43.1% (2位)	0.0% (21位)	6.6% (22位)	311戸 (7位)
5-7	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	8.2% (13位)	13.7% (4位)	63.1% (23位)	22.7% (15位)	36.3% (24位)	22.9% (6位)	20.2% (11位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	46.5% (18位)	77.9% (1位)	9.8% (22位)	30.8% (15位)	26.6% (4位)	5.2% (25位)	62戸 (20位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

地区	統計データ等からみる住宅・住宅地の状況						
5-8	人口増加率 (H17→H22)	15歳未満人口 (H22)	15-64歳人口 (H22)	65歳以上人口 (H22)	単身世帯 (H22)	子育て世帯 (H22)	高齢者のみの世帯 (H22)
	7.3% (16位)	13.7% (6位)	63.0% (24位)	23.0% (13位)	31.5% (29位)	24.1% (4位)	16.2% (24位)
	持ち家率 (H25)	一戸建て (H25)	分譲マンション (H25)	民間借家 (H25)	公共住宅 (H25)	空き家率 (H25)	マンション供給 (H22→H27)
	44.9% (23位)	43.9% (12位)	8.4% (24位)	7.6% (28位)	25.0% (5位)	2.9% (29位)	0戸 (23位)

資料：平成17年及び平成22年の数値は、国勢調査

平成25年の数値は、平成25年住宅・土地統計調査を独自集計した
マンション供給は、足立区調べによる

4 策定経緯

(1) 足立区住宅政策審議会 住生活基本計画の審議経過

期日	会議等	内容
平成 28 年 3 月 1 日	第 21 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・諮問 ・住宅・住環境を取り巻く動向について ・住まいに関するアンケート調査結果について
平成 28 年 5 月 12 日	第 22 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・区外住民アンケート調査結果について ・現行住宅マスタープランの総括について ・（仮称）足立区住生活マスタープランの基本的方向性について
平成 28 年 6 月 21 日	第 1 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別の総括について ・地域別の重点プロジェクトについて ・地域別カルテについて
平成 28 年 7 月 26 日	第 23 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・足立区のこれまでとこれからの主要なプロジェクト等について ・地域別の現状分析と成果指標の達成状況について ・住生活マスタープランの目指すべき姿・基本目標について ・区が抱える具体的な課題の検討について
平成 28 年 9 月 1 日	第 2 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別の課題と施策の方向性について ・公共住宅の整備方針について ・ワンルームマンション・アパートの適正な供給等について ・空き家を活用した住宅施策の検討について
平成 28 年 10 月 3 日	第 3 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別の課題と目指すべき姿・基本目標について ・ワンルームマンションの取組みについて
平成 28 年 11 月 18 日	第 24 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活マスタープランの目指すべき姿・基本目標（案）について ・住生活マスタープランの体系（たたき台）について
平成 28 年 12 月 15 日	第 4 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）足立区住生活マスタープランたたき台について
平成 29 年 1 月 20 日	第 5 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）足立区住生活マスタープランたたき台修正について
平成 29 年 2 月 13 日	第 25 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）足立区住生活マスタープラン（素案）について
平成 29 年 3 月 8 日	第 6 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・足立区住生活マスタープラン素案修正について
平成 29 年 3 月 27 日	第 26 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・足立区住生活マスタープラン答申案について
平成 29 年 5 月 9 日	第 27 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・答申
平成 29 年 5 月 29 日	第 7 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・施策指標について
平成 29 年 7 月 3 日 ～平成 29 年 8 月 1 日	パブリック・コメント	-
平成 29 年 8 月 25 日	第 8 回足立区住宅政策審議会企画部会	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの意見等に対する区の方針について
平成 29 年 10 月 20 日	第 28 回足立区住宅政策審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの結果について ・足立区住生活基本計画策定（案）について

(2) 足立区住宅政策審議会 委員名簿

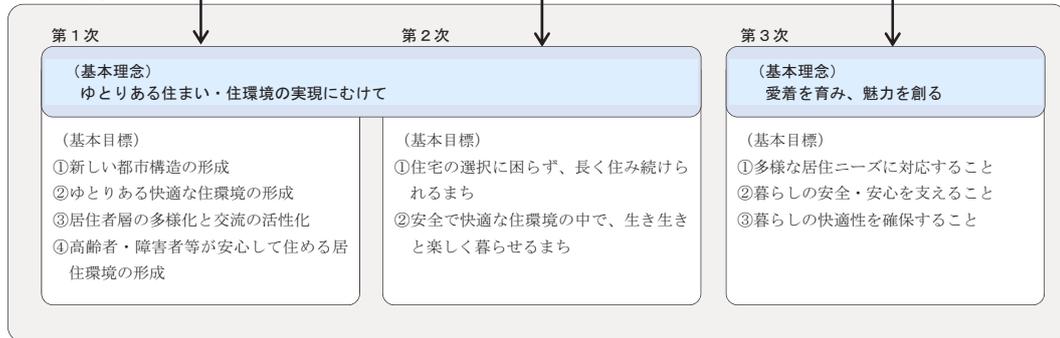
役職	区分	氏名(敬称略)	所属・役職等	企画部会
会長	委 学 員 職	大村 謙二郎	筑波大学名誉教授	副部会長
職務代理		明石 達生	東京都市大学都市生活学部教授	委員
		遠藤 薫	東京電機大学未来科学部特別専任教授	部会長
委員	区 議 会 議 員 委 員	渡辺 ひであき	足立区議会議員	
		鹿浜 昭	足立区議会議員	
		新井 ひでお(※5)	足立区議会議員	
		くじらい 光治(※2)	足立区議会議員	
		古性 重則(※5)	足立区議会議員	
		鈴木 けんいち	足立区議会議員	
		おぐら 修平	足立区議会議員	
		岡安 たかし	足立区議会議員	
		たがた 直昭(※2)	足立区議会議員	
		佐々木 まさひこ(※5)	足立区議会議員	
	団 区 内 委 員 係	浅香 孝子	足立区町会・自治会連合会女性部長	
		岡田 英樹	公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会 足立区支部長	
		竹村 清子	足立区女性団体連合会副会長	
		上野 須美代	足立区まちづくり推進委員会委員	
	委 員 募 集	森田 和彦	一般公募	委員
		横村 隆子	一般公募	委員
	機 関 係 職 行 政	加藤 永(※2)	東京都都市整備局住宅政策担当部長	
		田中 敬三	東京都都市整備局住宅政策担当部長	
		桶田 寿(※3)	独立行政法人 都市再生機構 東日本質 貸住宅本部 東京北エリア経営部長	
石垣 貴伸		独立行政法人 都市再生機構 東日本質 貸住宅本部 東京北エリア経営部 団地 マネージャー		
審 議 会 幹 事	石川 義夫(※4)	副区長		
	長谷川 勝美	政策経営部長(※4) 副区長		
	工藤 信	都市建設部長(※4) 政策経営部長		
	橋本 弘(※4)	福祉部長		
	川口 真澄	福祉部長		
	伊藤 良久(※1)	子ども家庭部長		
	鳥山 高章	子ども家庭部長		
	大山 日出夫	都市建設部長		
	土田 浩己	都市建設部みどり公園推進室長(※4) 都市建設部市街地整備室長		
	佐々木 拓	都市建設部みどり公園推進室長		
	服部 仁	都市建設部建築室長		

※1:平成28(2016)年3月まで
 ※2:平成28(2016)年5月まで
 ※3:平成28(2016)年7月まで
 ※4:平成29(2017)年3月まで
 ※5:平成29(2017)年5月まで

(3) これまでの住宅・住環境に関する計画の策定状況



●計画の概要



5 用語解説

- ・本計画の本文中にある「※」印が付いた用語についての解説を再掲します。
- ・五十音順、アルファベット順で記載しています。

あ

■インスペクション

⇒建物現況調査（インスペクション）

■駅勢圏

駅を中心とした人々の住居地域を含めた範囲。本計画では、駅を中心に半径 500m 以内と定義している。

■エリアデザインがある地域ブロック

「綾瀬」「六町」「江北」「花畑」「千住」「西新井・梅島」「竹の塚」の 7 つのエリア。

■エリアデザイン計画

「綾瀬」「六町」「江北」「花畑」「千住」「西新井・梅島」「竹の塚」の 7 つのエリアを対象に、まちの特徴・魅力や求めるべき将来像等を定め、区内外に広く発信することで、民間活力を誘導しながら区有地等の活用を図り、更なるイメージアップにつなげるもの。

か

■開発指導

一定規模の宅地開発を行う業者等に対して、道路や駐車場の設置基準、公園や保育所・学校等の公共施設の整備、建物に関する規制等、行政が宅地開発事業に対して指導を行うこと。

■買物弱者

住んでいる地域で日常の買物をしたり、生活に必要なサービスを受けたりするのに困難を感じる人々のこと。身近な商店の減少等、生活インフラが要因のものと、エレベーターのない共同住宅に住む高齢者が身体機能の低下に伴い外出困難になる等、身体的な状況が要因のものがある。

■協創

多様な主体が夢や希望に向かってチャレンジし、お互いを認めあい、ゆるやかにつながることで力を発揮する仕組みのこと。区民一人ひとりが主体となって互いに連携しあい、地域の課題解決に取り組むこと。足立区基本構想（平成 28 年 10 月策定）に位置づけられた基本的な考え方。⇒P.4 参照。

■協創力

「協創」により、区民・地域・事業者・団体・行政等、それぞれの想いや力が重なりあい、互いの役割を果たすことで、地域課題を解決していく「力」、ともにまちを創り魅力を生み出していく「力」のこと。足立区基本構想（平成28年10月策定）に位置づけられた基本的な考え方。⇒P.4 参照。

■居住機能

住宅を中心とした居住のために必要な機能。

■居住支援協議会

住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、地方公共団体や不動産関係団体、居住支援団体等が連携し、住宅確保要配慮者及び民間賃貸住宅の賃貸人双方に対し、住宅情報の提供等の支援を実施する組織。

■居住面積水準

国民の住生活の安定の確保及び向上の促進が図られるよう、住生活基本法に基づき、「住生活基本計画（全国計画）」に定められた住宅の面積に関する水準。健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積水準である「最低居住面積水準」と、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる住宅の面積水準である「誘導居住面積水準」の2つがある。

■公営住宅

公営住宅法の規定に基づき、住宅に困窮している世帯に対して、地方公共団体が低廉な家賃で賃貸する住宅。区内には、都が事業主体である都営住宅と、区が事業主体である区営住宅とがある。

■公共住宅

公営住宅に加え、UR賃貸住宅、公社賃貸住宅等公的機関が提供する賃貸住宅を含めた総称。

■コミュニティリビング

地域の人々が集まり交流する場。

さ

■サービス付き高齢者向け住宅

高齢者が安心して生活することができるよう、バリアフリー構造等を有し、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービス等高齢者を支援するサービスを提供する住宅。

■シェアハウス

一つの建物に親族以外の複数人が生活し、台所や風呂・トイレ等を共同で利用する居住の形態、又はそのための住宅。住居内の各部屋が住居者のプライベートな空間となり、そのほかは共同利用の空間となる。

■市街地再開発事業

都市計画事業の一つで、市街地の合理的で高度な利用と都市機能の更新を目的として実施される事業をいう。既成市街地において、細分化されていた敷地の統合・共同化、共同建築物の建設、公共施設の整備等を行うことにより、都市空間の高度な利用を実現する役割を担う。

■事前防災行動計画

⇒タイムライン（事前防災行動計画）

■住教育

区民が良質な住まいづくりに関心を持ち、住生活や住環境をより豊かに魅力的につくりあげていくための意識啓発。

■住生活白書

住宅に関する実態や住宅を取り巻く住環境について現状を分析して取りまとめた報告書。

■住宅市街地総合整備事業

既成市街地において、快適な居住環境の創出、都市機能の更新、美しい市街地景観の形成、密集市街地の整備改善、街なか居住の推進等を図るため、住宅等の建設、公共施設の整備等をいう。

■住宅セーフティネット

自力で適正な水準の住宅を確保できない者に対して、行政が直接関与して居住支援等を行い、健康で文化的な生活を保障すること。

住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律（住宅セーフティネット法）の一部改正に伴い、①住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度、②登録住宅の改修・入居への経済的支援、③住宅確保要配慮者のマッチング・入居支援を柱とする、空き家・空き室を活用した新たな住宅セーフティネット制度が、平成 29 年 10 月より運用開始されている。

■住宅性能表示制度

平成 12 年 4 月 1 日に施行された住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づき、良質な住宅を安心して取得できる市場を形成するため、住宅の性能（構造耐力、省エネルギー性、遮音性等）を共通の基準で評価し、等級や数値で示すことにより、住宅性能を比較検討する際に役立つ制度。

■住宅履歴情報の蓄積・活用

一般社団法人住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会が行う住宅履歴情報の蓄積と活用を支援する「住宅履歴情報サービス」を普及促進することにより、社会資産としての住宅の適切な維持管理及び既存住宅の適正な流通の実現を目指す。

■シルバーピア

高齢者向けの設備を備え、緊急時の対応等を行う管理人を配置した公営住宅。必要に応じて生活指導・相談等のサービスを提供している。

■ ソーシャルミックス

年齢や職業、所得階層等にかかわらず、様々な人々が共存する状態のこと。

た**■ タイムライン（事前防災行動計画）**

災害の発生に備えて、国や自治体、鉄道等の関係機関がなすべき対応を予め想定し、時系列で整理した計画。

■ 建物現況調査（インスペクション）

開示された設計図・建物の許認可に関する書類・請負契約書等の資料によって把握した事項に基づき、現地を実際に調査することによって、資料との差異の有無、重大な瑕疵がないか、適法状態であるか等を確認すること。

■ 地域包括ケアシステム

高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供を行う体制。

■ 長期優良住宅

長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅。基準には、構造躯体の劣化対策、耐震性、維持管理・更新の容易性、可変性、バリアフリー性、省エネルギー性能を有し、かつ、良好な景観の形成に配慮した居住環境や一定の住戸面積等がある。

■ 中高層化率

4階以上の建物棟数を全建物棟数で除した割合。

■ 低炭素住宅

一定の基準以上の省エネルギー性能を有し、二酸化炭素の排出の抑制に資する住宅。

■ 都市機能

医療・福祉・商業、公共交通等、様々な都市利便のために必要な機能。

な**■ ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス**

⇒ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）

は**■ パークイノベーション**

隣接する公園同士で役割を分担し、役割に沿ったリニューアルを行うことで、各公園の特色を明確にして魅力を高めていく取組み。併せて施設の適正配置や長寿命化、公園の計画的な改修により、持続可能な公園運営を目指す。

■ヒートショック

家の中の急激な温度差がもたらす身体への悪影響のこと。急激な温度変化により、血圧が大きく変動することで、失神や心筋梗塞、脳梗塞等を起こすことがある。

ま

■マイホーム借上げ制度

原則 50 歳以上の方が保有する住宅を最長で終身にわたって借り上げて転貸し、安定した賃料収入を保証する（一社）移住・住みかえ支援機構の制度。これにより自宅を売却することなく、住み替えや老後の資金として活用することができ、高齢者世帯の住み替えや子育て世帯の良質な住宅確保が可能となる。

■ミクストコミュニティ

年齢や職業、所得水準、人種等の異なる人々が同じ地域で、共に交流して暮らせるような地域社会のこと。

や

■家賃債務保証制度

保証人が見つからないため、民間アパート等に入居することが難しい高齢者等に対し、入居中の家賃債務等を保証し、連帯保証人の役割を担うことにより、入居を支援する制度。

ら

■リバースモーゲージ

持ち家等を担保にして、自治体や金融機関から定期的に生活資金を受け取る形で融資を受け、死亡時に担保物件を処分して借入金を返済する制度。

D

■DIY 型賃貸借

入居者（借主）の意向を反映して住宅の改修やリフォームを行うことができる賃貸住宅、又はその契約形態。

L

■LCP 住宅

Life Continuity Performance 住宅の略。停電時でも水の供給やエレベーターの運転に必要な最小限の電源を確保することで、自宅での生活継続を可能とする共同住宅。

N

■NPO

Non Profit Organization の略。ボランティア活動等の社会貢献活動を行う営利を目的としない団体の総称をいう。

Z

■ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）

Net Zero Energy House の略。ゼッチ。住宅の高断熱化と高効率設備により、快適な室内環境と大幅な省エネルギーを同時に実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間に消費する正味（ネット）のエネルギー量が概ねゼロ以下となる住宅。

7

■7つの複合型拠点

北千住・綾瀬・竹ノ塚・西新井・六町・江北・花畑の各拠点周辺。

書 名：足立区住生活基本計画
発 行：足立区
発 行 年 月：平成29年12月
編 集：足立区都市建設部建築室住宅課
東京都足立区中央本町1-17-1
3880-5111（代）
印刷物登録番号：29-2408

